

昭和63年度

米沢市立上杉博物館年報

Vol. 1

目 次

○刊行にあたって	1
○設置の目的と沿革	2
○昭和63年度事業	
・展示 (1) 浮世絵肉筆名品展	4
(2) 現代版画家秀作展	7
(3) 山形県のやきもの展 —幕末・明治期を中心にして—	9
(4) 川中島合戦武者絵展	10
(5) 第18回日本刀展 —刀装具と郷土刀—	11
(6) '88世界報道写真展	15
(7) 第20回年賀状展	16
(8) 館藏品展	16
・収集 63年度受入資料	17
収蔵資料件数	19
資料整理の方法	20
・調査報告 行屋について <small>—財団法人農村文化研究所 所有の行屋資料を中心に—</small>	28
○収蔵図書目録	42
○組織・名簿	69

発刊にあたって

米沢市立上杉博物館は、市民の憩いの場として親しまれている松が岬公園の一角に昭和42年に開館しました。

昭和5年に米沢郷土館が設置されて以来、市立米沢郷土博物館、市立米沢博物館そして現在の米沢市立上杉博物館と、幾多の変遷を経て今日に至っております。

当館が多くの貴重な資料を所蔵し、各種の催事を開催できますのも、市民の皆様をはじめ、関係各位のご支援ご尽力の賜物であり、あらためて敬意と感謝の意を表します。

申すまでもなく、博物館は、地域の歴史、伝統、文化に対する理解・認識を深める場であるとともに、数々の貴重な文化資産を後世に伝え、将来の教育文化の向上発展の基礎をなすものであります。

このたびの博物館年報第1号の発刊を一つの契機として、なお一層研鑽を積み、当館が新しい時代に向け、より豊かな市民生活を育む原動力となるよう努力して参りますので、なお一層のご助言とご教示を賜りますようお願い申し上げます。

平成2年3月

米沢市教育委員会

教育長 小 口 亘

設置の目的と沿革

米沢市立上杉博物館は、その前身として米沢郷土館・市立米沢郷土博物館・市立米沢博物館があった。それらは南置賜郡役所や市立図書館に併設されていたのであったが、昭和42年、市民の教養の向上と学芸および文化の発展を図るため、博物館施設として現在の位置に独立した館が建てられ名も米沢市立上杉博物館となつて、そのあゆみを始めたのである。

当館では、当初の意趣もかんがみ、価値ある資料を収集・保管し調査研究に基づく展示を行つて教育的配慮の下に一般の利用に供すること、人々の教養・調査研究・レクリエーション等に資するために必要な事業を行うこと、資料に関する調査研究を行うことを目的としている。



- | | |
|----------|------------------------------|
| 昭和5年10月 | 元南置賜郡役所に米沢郷土館設置。 |
| 昭和13年4月 | 市制50周年記念として米沢市に移管され市立図書館に併設。 |
| 昭和27年9月 | 博物館相当施設として登録、市立米沢郷土博物館と称す。 |
| 昭和30年9月 | 市立米沢図書館に移転（旧市立米沢図書館） |
| 昭和37年7月 | 博物館法による設置条例制定、市立米沢博物館と改称。 |
| 昭和41年11月 | 丸ノ内一丁目4番13号に、市立米沢博物館新館完成。 |
| 昭和42年4月 | 博物館法による設置条例制定、米沢市立上杉博物館と改称。 |
| 昭和42年6月 | 博物館施設として登録。 |
| 昭和43年5月 | 社団法人上杉博物館協会設立。 |

昭和63年度 博物館日誌

- S63. 4. 1 安部敏夫館長退職、平間重光・我妻重義職員転出により後任に桜井三男館長、二宮幸雄・山口恵美子職員発令 また学芸員増員につき河野佳文学芸員発令
- 14 「浮世絵肉筆名品展」展示のため羽黒洞より出張指導（5月10日も）
- 16 「浮世絵肉筆名品展」5月8日まで
5. 17 阿部功雲氏「現代版画家秀作展」準備・指導のため来館
- 19 「現代版画家秀作展」6月12日まで。
- 23 (社)上杉博物館協会会計監査
- 26 「現代版画家秀作展」出品版画家宮本強氏来館
- 30 (社)上杉博物館協会理事会・総会
6. 10 テレビ朝日、写真撮影（謙信肖像「額」）
- 18 「山形のやきもの展—幕末・明治期を中心にして—」7月13日まで
- 30 (社)上杉博物館協会理事長内山才吉氏葬儀
7. 8 (社)上杉博物館協会理事会（栗林一雪理事長選任）
- 20 高津装飾美術より「川中島合戦武者絵展」のため来館
- 21 「川中島合戦武者絵展」8月28日まで
- 21 杉原文書、市立米沢図書館に仮保管のため搬出
- 22 テレビ朝日、写真撮影（かてもの版木）
- 24 (株)草原社、写真撮影
8. 1 博物館実習（東北学院大生1名）8月6日まで
- 3 備品検査
9. 4 「第18回日本刀展」指導のため(財)日本美術刀剣保存協会より来館
- 6 「第18回日本刀展—刀装具と郷土刀—」9月30日まで
- 8 第9回山形県博物館等職員研修会。
- 27 64年度事業計画打合せ
10. 側溝改修工事（11月9日完了）
- 5.6 (社)上杉博物館協会関係者研修旅行（新潟・六日町）
- 7 「'88世界報道写真展」のため毎日新聞社事業部より来館
- 8 「'88世界報道写真展」11月6日まで
- 20 64年度事業打合せ
- 27 第1回市立上杉博物館協議会
11. 16 「館藏品展」4月8日まで
12. 28 館内大掃除
- H元. 1. 24 NHK山形「市町村だより」製作のため取材撮影。
- 27 「奥の細道」紀行300年イベント事業打合せ
2. 換気設備（除湿用換気装置）工事（陳列室・保管庫）
- 1 「年賀状展」(大沼デパート5Fにて)2月6日まで
3. 10 米沢市立上杉博物館資料収集審査会（審査物件「薙刀銘奥州会津住長国 拵青貝蒔絵」）
- 14 換気設備工事完了検査
- 23 電気関係点検
- 24 (社)上杉博物館協会理事会
- 28 第2回市立上杉博物館協議会

昭和63年度事業

展 示

(1) 浮世絵肉筆名品展

浮世絵といえば「版画」を思い浮かべるのが普通であろうが、それら浮世絵版画とともに、筆で描かれた肉筆浮世絵も浮世絵を語るうえで欠かせない分野である。浮世絵師は浮世絵版画の場合、作者ではあるが作画の部分を担当したのであった。浮世絵版画が作品となって世に出るには彫師・摺師の手を経て版元の力も加わるのである。肉筆の浮世絵に接することは、浮世絵師たちの版画において表現されるものとは異った芸術性に遭遇する機会となるものである。また、版画よりも肉筆浮世絵製作に情熱を傾けた浮世絵師も少なくない。今回の展覧にも名を連ねる懐月堂派・宮川派の流れをくむ絵師たちは、その代表格とされている。

あてやかな美人画がずらりと揃う様は圧巻で、年度始めの特別展にふさわしい華やかな展示となった。

会 期	昭和63年4月16日～5月8日
主 催	社団法人上杉博物館協会 米沢市立上杉博物館
協 力	株式会社羽黒洞
出品資料数	77点
入館者数	一般 2,465人 学生 189人 小中 生 471人 団体一般 153人 会員 その他 179人 計 3,475人



パンフレット



ポスター

出品目録

(単位：cm)

1. 京名所、祇園社	寛永期	90.0×44.0
2. 職人尽くし 桶屋	江戸初期	56.0×43.0
3. 川開き、大原女	寛文期	90.0×39.0
4. くぐつ師図	英一蝶	93.0×49.0
5. 端午の節句	寛文期	90.0×39.0
6. 美人お忍びの図	寛文期	28.0×43.5
7. 美人立姿	延宝期	74.0×29.5
8. 観立見立婦女立姿	魚籃	49.0×22.5
9. 美人立姿雅章讃	延宝期	80.0×27.5
10. 伊勢物語図	菱川師宣	67.0×35.0
11. 室内三美人艶画下見之図	元禄期	35.0×35.5
12. 鬼と遊女図	菱川師平	26.0×31.5
13. 初秋太夫秋草を眺むる図	伝菱川師房	56.0×28.0
14. 立読み太夫立姿図	西川祐信	71.0×20.5
15. 庶民観桜図	西川祐信	扇面
16. 北廓太夫立姿	懐月堂度繁	81.5×33.5
17. 太夫立姿	梅祐軒勝信	86.0×31.5
18. 太夫立姿	東川堂里風	51.5×28.0
19. 邯鄲図	奥村政信	41.5×54.0
20. 弁慶見立	奥村政信	25.0×36.0
21. 太夫憩いの図	奥村政信	25.0×36.0
22. 芝居絵、江近源氏先陣館の内	鳥居派	59.0×42.5
23. 芝居絵、江近源氏先陣館	鳥居派	41.0×59.0
24. 江戸年中行事の内 二月稲荷祭図	享保期	52.0×26.0
25. 職人尽くし 扇屋	享保期	26.5×30.0
26. 職人尽くし 塗師	享保期	26.5×30.0
27. 廓内恵比寿講賑わいの図	享保期	52.5×62.0
28. 太夫禿桜下道中図	宮川長春	41.0×49.5
29. 蚊帳美人聴香の図	宮川長春	34.5×49.5
30. 太夫文殊見立図	宮川一笑	104.0×25.0
31. 盆踊りの図	宮川派	26.5×80.0
32. 年中行事(3月)	江戸中期	24.0×49.0
33. 年中行事(4月)	江戸中期	24.0×49.0
34. 年中行事(5月)	江戸中期	24.5×52.0
35. 江戸隅田川兩岸、石川島、深川新地賑わいの図	安永期	54.5×133.0
36. 江戸隅田川兩岸築地等下流賑わいの図	安永期	54.0×107.0
37. 松下松風村雨と行平図	川又常正	36.0×45.5
38. 大原女図	川又常正	22.0×26.0
39. 田植姿娘と若衆の図	勝川春潮	71.5×28.0
40. 梅下男女歩行図	石川派	73.5×24.0

41. 京大原女憩いの国	歌川豊春	94.5× 47.5
42. 下町名妓桜下立姿図	歌川豊広	90.5× 36.0
43. 雪中遊興図	鳥文斎栄之	31.0× 56.0
44. 隅田川図	慮朝	84.0× 31.0
45. 春畑桜下花見の図	伝磯田湖竜斎	51.5× 41.5
46. 下町名妓立姿	鳥羽広丸	102.0× 17.0
47. 江戸町内儀とお宮詣り図	豊川如山	99.5× 25.0
48. 八重桜と鷺之図	葛飾北斎	96.0× 50.0
49. 雨上りくも子猫の図	葛飾北斎	44.0× 26.0
50. 恵比寿大黒万歳踊りの図	葛飾北斎	40.0× 54.5
51. 版下絵 三国志	葛飾北斎	17.0× 24.0
52. 版下絵 三国志	葛飾北斎	18.0× 24.0
53. 版下絵 三国志	葛飾北斎	18.0× 26.0
54. 版下絵 三国志	葛飾北斎	18.0× 26.0
55. 版下絵 三国志	葛飾北斎	18.0× 26.0
56. 版下絵 三国志	葛飾北斎	18.0× 26.0
57. 版下絵 三国志	葛飾北斎	18.0× 26.0
58. 版下絵 三国志	葛飾北斎	18.0× 26.0
59. 版下絵 三国志	葛飾北斎	17.0× 24.0
60. 版下絵 三国志	葛飾北斎	18.0× 26.0
61. 下町名妓装いの図	蹄斎北馬	92.5× 74.5
62. 月下美人立姿図	蹄斎北馬	93.0× 35.0
63. 太夫立姿	北李	58.5× 22.5
64. 太夫杜鵑下物思	南斎	94.5× 33.0
65. 懐紙持ち名妓の図	祇園井特	55.5× 33.0
66. 桜下太夫立姿	蘭茗斎	80.0× 26.0
67. 暫の図	豊国	39.5× 28.0
68. 立田川紅葉筏流しの図	一立斎広重	34.5× 54.0
69. お茶の水より富獄遠望図	二代広重	51.7× 34.0
70. 駿洲八部より富獄遠望図	二代広重	48.5× 33.0
71. 上方名妓観桜図	三島上龍	127.0× 55.0
72. 名妓墨田川船遊の図	歌川派	99.0× 30.5
73. 七夕祭りと下町娘図	菊川派	125.5× 50.0
74. 雨上がり傘持ち美人図	川島歌春	96.5× 26.5
75. 高砂図	月岡芳年	39.0× 26.5
76. 三囲神社裏田植えの図	恵志斎	92.0× 35.5
77. 品川沖汐干狩りの図	恵志斎	90.5× 35.5

(2) 現代版画家秀作展

西欧諸国では、版画は芸術の一分野に位置づけられ画家が芸術的表現手段を版画に求めることも珍らしくなかったが、日本では、明治末から創作版画運動や新版画などの動きがあり地位を高めつつあったものの絵画や彫刻より1ランク下のものとみなされていた。だから、日本が初めて参加した国際美術展であった昭和26年のサンパウロビエンナーレ展で彫刻部門のみが受賞したことは、日本の美術界にとって大きな衝撃であった。

今日、版画は創作版画運動を土台としながらそれを発展させ、様々な新局面をみせている。材質や形態も実に多様な作家のオリジナリティ溢れるものとなった。製作方法も新手法が次々と生みだされ、それに伴って新たな意味での職人芸を再度必要とすることになった。版画技法とその他の技法との伴用がみられたり、また版画作家の幅も広がったようである。

版画は、今後どういう展開をみせるのか楽しみな分野である。その現代版画家たち16人の作品40点を集めたのが今回の企画であった。中には田河水泡氏のように版画家を本業としない作家の作品も展示した。小規模ながら現代版画界の一端を垣間見ることができたように思う。

会 期	昭和63年5月19日～6月12日
主 催	米沢市立上杉博物館 社団法人上杉博物館協会
出品資料数	40点
入館者数	一般 755人 学生 35人 小中生 90人 団体一般 107人 団体学生 40人 会員その他 37人 計 1,064人



ポスター

出品目録

阿部 功雲	風神・雷神 エリモ岬	田河水泡	レンツブルク ハウゼン城
畦地 梅太郎	蕨 葎 窺 う	谷 光	ユツヒエム城 阿蘇根子岳
池田 満寿夫	山湖のほとり 天女乱舞B 宗達の森 光る海	地井 紅雲	明言院毘沙門天像 龍頭観音 馬頭観音
大久保 坦	三崎の町 静かな入江 朝の帰港	土屋 正男	本日在庵 和訳詩経十畝之間 赤蕪白菜
太田 ふみよし	初秋暮靄 十勝川夕暮れ	長谷川 富三郎	踊る(インド ニューデリー) 沐浴(インド ペナレス) タージ・マハール(インド)
河内 ゆう子	獅子と子供 獅子舞	平塚 運一	湯殿山大黒天 夏の回教寺院の塔(ワシントンD.C.) 大和法輪寺(奈良)
佐藤 米次郎	津軽今別荒馬踊 陸奥南部権現舞之図	宮本 強	名残り雪 春愁(久住高原) 端辺高原の阿蘇
関野 準一郎	立石寺 鳥海山 最上川	棟方 末華	石庭



(3) 山形県のやきもの展—幕末・明治期を中心にして—

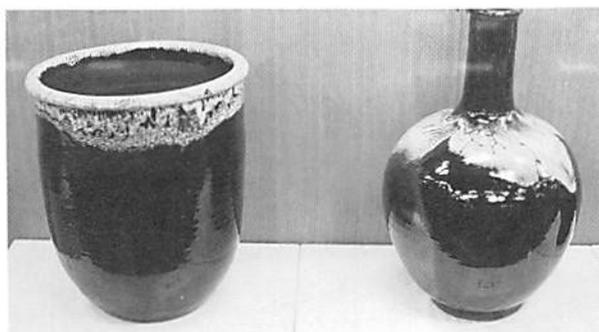
山形県の陶磁器の窯場は、創始時期の早いものとしては庄内の泉谷地窯・新溜窯、米沢の戸長里窯などがあるが、江戸後期以降に開かれたものが多い。それらは立地条件・経営基盤・他地域との交流状況などの違いによる地域の特徴をみせながら20ヶ所以上に分布したが、明治末から昭和初に交通の発達による先進窯業地からの製品移入や時代の波に押され、次々と廃窯に追い込まれた。現在まで煙を絶やさずに保ってきた窯はごく少数である。

今回は、置賜地方の成島焼・小菅焼・宮内焼・十王焼・福田焼・同心焼、村山地方の平清水焼・岩波焼・長根焼・柏倉焼・猪野沢焼、最上・庄内地方の東山焼・大宝寺焼を紹介し、その特質を示す数々の陶磁器を展示した。

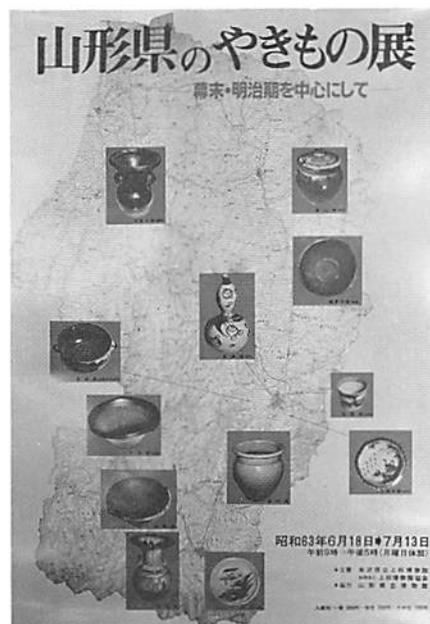
会 期	昭和63年 6月18日～7月13日
主 催	社団法人上杉博物館協会 米沢市立上杉博物館
協 力	山形県立博物館
入館者数	一般 1,127人 学生 90人 小中 生 66人 団体一般 134人 会員 その他 33人 計 1,450人



福田焼



十王焼



ポスター

(4) 川中島合戦武者絵展

越後の上杉謙信と甲斐の武田信玄による川中島の合戦は、天文22年から永禄7年まで12年間に5度行われた。そのうち、3万の兵が死力を尽して戦い6千とも8千ともいわれる戦死者をだした大決戦は、永禄4年(1561)4回目の合戦である。史実と異なる創作や誇張が多分に含まれるであろうが、その有様は数々の書物に著わされ、詩に詠まれ、また描かれ、幾多のヒーローと名場面が伝えられた。

武者絵は読んで字の如く甲冑姿の武者を描いた絵画である。浮世絵の分野では江戸後期になってジャンルとして確立し、盛んに描かれることとなった。川中島大合戦は、武者絵としても後世に語り継がれる。そこにはやはり絵師の創作や誇張がみられるが、それはそれだけ人々の心を掴み想像力をかきたてたということではないだろうか。

今回は「武者絵の国芳」の異名をとる歌川国芳をはじめ、芳虎・芳艶・芳員・芳房・芳年・豊国・貞秀・国周・周延らの作品や、謙信・信玄所用甲冑レプリカ等を展示し、人々が心はずませ思い描いた川中島大合戦を体感していただけたと思う。

会期	昭和63年7月21日～8月28日
主催	米沢市立上杉博物館 社団法人上杉博物館協会
協力	仙台市博物館
入館者数	一般 4,414人 学生 648人 小中生 1,489人 団体一般 157人 団体小中生 45人 計 6,753人



パンフレット



ポスター

(5) 第18回日本刀展—刀装具と郷土刀—

上杉家初代当主謙信・二代当主景勝は優れた鑑識眼を持つ愛刀家であった。流出してしまって米沢にあまり残されていないのは残念なことであるが、上杉家重代の遺宝には刀剣類、しかも「景勝公御手撰三十五腰」と称する名刀を含む逸品が数多い。

これまで本館では「室町時代の日本刀」「新々刀の魅力」「備前刀の流れ」「山城・大和・美濃の刀工」「日本刀の流れ」などのテーマで、昭和46年度より毎年日本刀展を開催し、今年度で第18回となった。今回は刀身そのものではなく、その機能を最大限に生かすため、また装飾的にも重要な役割を果たす「刀装具」にスポットを当てた。展示資料は、太刀の時代から刀の時代へと移り腰に差して使用するようになった室町以降のもので、鐔を中心とした。また、それらの刀装具をまとめ上げ完成させた形である「拵」のセクションを設置し、あわせて山形県の刀工の作による「郷土刀」も鑑賞していただくこととした。

会 期 昭和63年9月6日～9月30日
主 催 米沢市立上杉博物館
社団法人上杉博物館協会
財団法人日本美術刀剣保存協会米沢支部
後 援 山形県教育委員会
財団法人日本美術刀剣保存協会
出品資料数 95点
入館者数 一般 1,330人 学生 105人 小中生 101人 団体一般 333人
計 1,869人



パンフレット



ポスター

出品目録

I、鐔

- | | | |
|-----------------------------|-----------|-------|
| 1. 念仏文字鐔 | 甲 冑 師 作 | |
| 2. 塔山水図鐔 | 鎌 | 倉 |
| 3. 張果老図鐔 銘山城國伏見住金家 | | 重要美術品 |
| 4. 松葉龜甲文鐔 銘信家 | | |
| 5. 枅形文鐔 銘信家 | | |
| 6. 栗鼠に葡萄図鐔 | 平 安 城 象 嵌 | |
| 7. 桐唐草文図鐔 銘小池直正 和泉守与四郎 | | |
| 8. 投桐透鐔 | 西 垣 勘 四 郎 | |
| 9. 土賊図鐔 銘西垣勘四郎 | | |
| 10. 梟図鐔 | 志 水 甚 五 作 | |
| 11. 虎溪三笑図鐔 銘安親 | | |
| 12. 月に兔図鐔 | 安 | 親作 |
| 13. 猛虎山水図鐔 銘安族 | | |
| 14. 観櫻図鐔 銘柳川直連(花押) | | |
| 15. 竹林七賢人図鐔 銘行年六十四才菊池序克(花押) | | |
| 16. 梅樹に小禽図鐔 銘佐野直好(花押) | | |
| 17. 春日山透鐔 銘赤坂忠重 | | |
| 18. 鳳凰図鐔 銘一柳友善(花押) | | |
| 19. 菖蒲に飛燕図鐔 銘水戸住 鈴木勝容(印) | | |
| 20. 三聖図鐔 銘傲乘意多知華貞幹(花押) | | |
| 21. 秋草文図鐔 銘満壽(花押) | | |
| 22. 七星透鐔 銘盛岡住橘孝家造 | | |
| 23. 糸巻透鐔 銘出羽秋田住正阿弥伝兵衛 | | |
| 24. 葵葉透鐔 銘越前住記内 | | |
| 25. 菊文図鐔 銘貞榮作 | | |
| 26. 枝菊図鐔 銘江州彦根住人入道宗典製 | | |
| 27. 霞に月透鐔 銘其昇亭光弘(花押) | | |
| 28. 櫻樹図鐔 銘加壽貫 | | |
| 29. 富嶽図鐔 銘延壽鍋 | | |
| 30. 岩牡丹図鐔 銘鳥府住奥田義貫作 | | |
| 31. 鈍豆透鐔 銘小田氏作 | | |
| 32. 十二支透鐔 銘薩州住小田直教 | | |
| 33. 数珠鐔 銘羽黒 | | |

II、小道具類

- | | | |
|----------------------|---|-------|
| 1. 布袋図三所物 銘後藤顯乘(花押) | | |
| 2. 三疋猪図小柄 銘紋宗乘光侶(花押) | | 重要刀装具 |
| 3. 独樂尽し図小柄 | 古 | 後 藤 |
| 4. 馬具目貫 | 古 | 後 藤 |

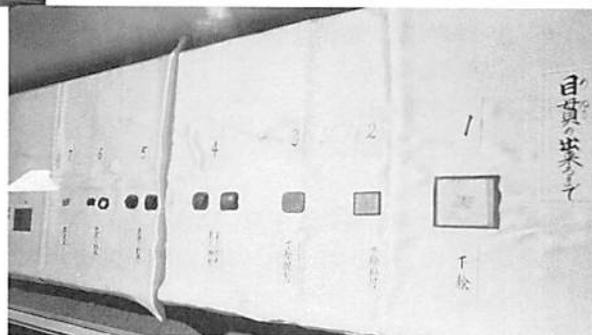
- | | | |
|-------------------------|----------|----------------|
| 5. 菊に虫図小柄 銘後藤法橋一乘(花押) | | |
| 6. 双鹿図拵 | 古 美 濃 | 重要小道具
重要美術品 |
| 7. 壽老図小柄 銘雪舟図宗珉(花押) | | |
| 8. 鷄図小柄 銘佐野直照(花押) | | |
| 9. 鷹目貫 割短冊銘石黒政常(花押) | | |
| 10. 富嶽図小柄 | 平 田 七 宝 | |
| 11. 蝶図縁頭 銘松英(花押) | | |
| 12. 蟬蝶目貫 小端銘如泉(蟬)・花押(蝶) | | |
| 13. 枝柿目貫 | 在 哉・赤 文作 | |
| 14. 波に千鳥図縁頭 | 薩 摩 | |

III、拵

- | | | |
|---------------------------|------------------|-------|
| 1. 拵 縦刻鮫研出鞘打刀拵 | | |
| 2. 拵 黒呂色塗打刀拵 | 桂 野 赤 文一作 | |
| 3. 拵 青貝微塵塗打刀拵 | 鷺 田 光 中一作 | |
| 4. 拵 蓬萊金具脇指拵 | 桂 野 赤 文一作 | |
| 5. 拵 茶変塗鞘脇指拵 | 桂 野 赤 文一作 | |
| 6. 拵 赤胴地長覆輪牡丹唐草文合口拵 | 鷺 田 光 中一作 | |
| 7. 拵 龍岡金具脇指拵 | 鷺 田 光 中地・庄内金工合作 | |
| 8. 拵 秋草文短刀拵 | | |
| 9. 拵 金唐草包太刀拵 | | |
| 10. 拵 桐菊紋高蒔絵毛抜形衛府太刀拵 | | 重要刀装具 |
| 11. 拵 黒石目地塗腰刻脇指拵 | 六 代 安 親一作 | |
| 12. 拵 朱塗鞘打刀拵 | 桂 野 赤 文一作 | |
| 13. 拵 雲龍蒔絵鞘小き刀拵 | | |
| 14. 拵 黒鞘打刀拵 | | |
| 15. 拵 波に千鳥金具短刀拵 | 鐔 銘 出羽国住七十一歳横谷倫常 | |
| 16. 拵 梨子地高蒔絵鞘太刀拵 | | |
| 17. 拵 黒塗蒔絵鞘短刀拵 | | |
| 18. 拵 黒石目地打刀拵 | | |
| 19. 拵 黒蠟色塗鞘脇指 | | |
| 20. 拵 黒塗鞘打刀拵 | | |
| 21. 拵 出し鮫柄朱塗鞘合口短刀拵 | 後 藤 一 乘一作 | |
| 22. 拵 黒塗鞘脇指拵 | | |
| 23. 拵 海老鞘短刀拵 | | |
| 24. 拵 黒塗石目地鞘大小拵 | | |
| 25. 鐔 銘 ツナトシ | | |
| 26. 鐔 素銅地(金象嵌銘)恒平 | | |
| 27. 鐔 鉄地 銘於岡山恒平作 昭和辛酉年春吉祥 | | |

IV、郷土刀

1. 脇指	出羽国長井住常道 延宝五年二月日		54.5cm	
2. 脇指	出羽国置賜郡住人源政光 元禄十五壬午時正吉辰	(附拵)	55.4cm	
3. 刀	出羽米沢住綱英 文化六年八月日於江戸造之	(附拵)	70.0cm	
4. 脇指	於東都綱英作之 文化六年四月日		44.4cm	
5. 刀	於江府長運齋綱俊作之 嘉永元年十月吉日同年廿三日太々土壇拂		72.0cm	
6. 脇指	於江府長運齋綱俊 嘉永元年十月日		50.4cm	
7. 刀	於東都加藤綱俊作之 嘉永四年八月日運寿是一淬之		70.9cm	
8. 脇差	於江府長運齋綱俊 嘉永四年八月日		51.8cm	
9. 刀	於東都長運參綱俊作(二代) 元治元年甲子八月日		74.4cm	
10. 太刀	米沢住直信 安政二卯年四月日 羽州莊内藩士堀守定所藏	(附拵)	106.0cm	
11. 刀	出羽米沢義正作 慶応四年壬四月日		74.4cm	
12. 脇指	米沢住尾形宗義 嘉永五年八月日	(附拵)	50.6cm	
13. 短刀	國廣 米沢住	(附拵)	20.0cm	
14. 短刀	正晴作	(附拵)	21.3cm	
15. 小刀	米沢住綱信			
16. 刀	川部儀八郎正秀(花押)寛政元年二月日	(附拵)	69.5cm	
17. 脇指	正秀(花押) 寛政四年八月日大樹劍工綱廣		45.6cm	
18. 脇指	天保五年仲秋直胤(花押) 松岡直惇所藏巨勢金剛因	(附拵)	43.9cm	重要刀剣
19. 刀	出羽国住大慶莊司直胤(花押) 文政元年仲秋		64.8cm	
20. 太刀	妙純伝持ソハヤノツルキ ウツスナリ(棟)昭和六十三年五月日恒平作		67.8cm	
21. 刀	自勿欺上林恒平彫同作 昭和乙丑年春吉祥		70.4cm	



(6) '88世界報道写真展

写真は流れる時間を一瞬停止させ、その瞬間に存在した物事のありのままの姿をフィルムに焼きつけ記録することができる。しかも不思議なことに、「ありのまま」を写し出しておきながらその裏の真実の姿を我々に気づかせたり、被写体のもつ特質を掴み取りそれを増強させて表現する可能性をあわせ持つ。

世界報道写真展は1956年に3人のオランダ人写真家が世界中の写真家たちに呼びかけて始めたもので、その年の報道写真の中から優秀な作品を選び賞を出している。今回は64カ国 1,215人のフォト・ジャーナリストから9,202点の作品が寄せられ、ニュース・時の人・科学技術・スポーツ・デーリーライフ・芸術・自然など18の部門で審査が行われた。展示作品は選ばれた力作ぞろいであり、地球上のさまざまな表情をとらえて一枚一枚が感動的であった。

会 期 昭和63年10月8日～11月6日
主 催 米沢市立上杉博物館
社団法人上杉博物館協会
後 援 毎日新聞社
世界報道写真オランダ財団
外務省
オランダ大使館
Mainichi Daily NeWs
日本報道写真連盟
入館者数 一般 472人 学生 41人 小中生
47人 団体学生 30人 計 590人



'88世界報道写真展

1988年10月8日(土)→11月6日(日)

米沢市立上杉博物館 (休館日: 毎月曜日)

入場料 一般300円 学生200円 小・中生100円

主催: 米沢市立上杉博物館
後援: 毎日新聞社・世界報道写真オランダ財団・外務省・オランダ大使館
Mainichi Daily News・日本報道写真連盟

World Press Photo

ポスター

(7) 第20回年賀状

昭和44年度から続いた「年賀状展」も今年度で20回を数える。配達された年賀状を一枚一枚みていくのは正月の楽しみであるが、中には斬新なデザインや優れた技巧などではっと心をとつものがある。それら身近な小さな「作品」を市民の方々に持ち寄っていただき、皆で楽しもうという企画である。

毎回展示し切れない程の枚数が集まるが、今回は38件の協力をいただき 492 枚を展示した。

会 期	平成元年 2月1日～2月6日
会 場	大沼デパート 5階催事場
主 催	社団法人上杉博物館協会 米沢市立上杉博物館
出品資料数	492枚
入館者数	781人



(8) 館藏品展

本館は常設展示室が無く、また企画展を開催する際には全展示室を使用するため収蔵資料を公開する機会やスペースにあまり恵まれないが、企画展を催さない冬期間は、毎年「館藏品展」を行なって資料公開につとめている。会期は長期間となるが、展示換えの時期については計画的に定められてはいない。

展示資料について理解を深めていただくために、B5版の「解説シート」を置いた。甲冑シリーズ（甲冑の変遷、甲冑各部分の名称）・郷土作家シリーズ（下条桂谷、椿貞雄、土田文雄、我妻碧宇）などがあり、自由に持ち帰る式のものである。

会 期	昭和63年 4月1日～4月8日 昭和63年 11月16日～12月28日 平成元年 1月5日～3月31日
主 催	米沢市立上杉博物館 社団法人上杉博物館協会
入館者数	一般 2,750人 学生 295人 小中 生 244人 団体一般 718人 団体 学生 64人 団体小中生 93人

収 集

●63年度 受入資料

目賀多家粉本 6点 寄贈



屏風絵等写し部分

屏風絵等写し 一卷 目賀多守息
紙本淡彩 江戸中期 30.0cm×630.0cm



鷹山肖像デッサン
一枚 目賀多信済か
紙本墨画
44.0cm×27.5cm



騎驢老人 一枚 尚信
紙本墨画 43.0cm×42.8cm



賢聖部分(仲山甫)

賢 聖
一卷 目賀多幽雪藤原守澄
紙本着色 享和元年
40.0cm×1657.0cm



一休之像 一枚
紙本着色 29.5cm×27.5cm



衣装等絵柄写し部分

衣装等絵柄写し
一卷
紙本着色
29.5cm×1022.0cm

昭和12年軍用手票 2枚 寄贈



4.8cm×9.8cm



11.9cm×7.2cm

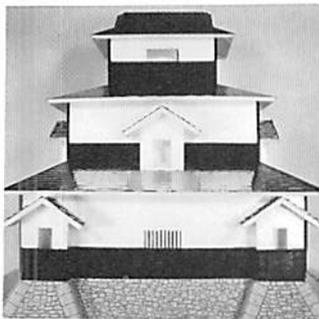


満洲中央銀行券 1枚 寄贈
康徳2年(1935)より康徳5年まで発行
5.4cm×11.9cm



中央儲備銀行券 1枚 寄贈
日中戦争時発行
5.3cm×10.6cm

徳利 伊万里系地方窯 1点 寄贈 江戸末期～明治初期 高16.5cm 最大径7.2cm



米沢城御三階復元模型 1棟 寄贈
白井芳一氏製作 土模型
35.3cm×51.6cm×42.0cm

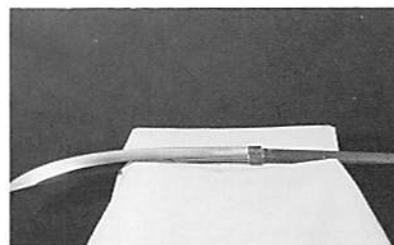


歴代市長・議長肖像
32面 管理換え
58.5cm×43.3cm

第一、二代市長大滝龍蔵



珪化木 1点 寄贈
17.0cm×29.0cm×22.0cm



薙刀 銘奥州会津住長国 拵貝蒔絵 一振 購入
江戸初期 42.4cm

●収蔵資料件数

現在本館では収蔵資料の点検・確認を行っており、近年中に収蔵資料目録を刊行する予定であるが、ここでは、1989年3月31日までに確認した収蔵資料件数を記載する。

大 分 類	中 分 類	件 数	
書 跡		132	
絵 画		268	
美術工芸品	陶 磁 器 土 人 形 彫 刻 そ の 他	43 66 11 15	135
武 具 類		49	
民 具 類	衣 装 看板・棟札類 貨 幣 そ の 他	61 20 10 6	97
文 献	個別文献 鳴津文書 宇津江文書 杉原家文書 上杉孝久氏寄贈文書	41 6 15 1,201 200	1,463
写 真		8	
歴代市長・議長肖像		32	
自然科学	動 物 そ の 他	93 1	94
		計	2,278

資料整理の方法

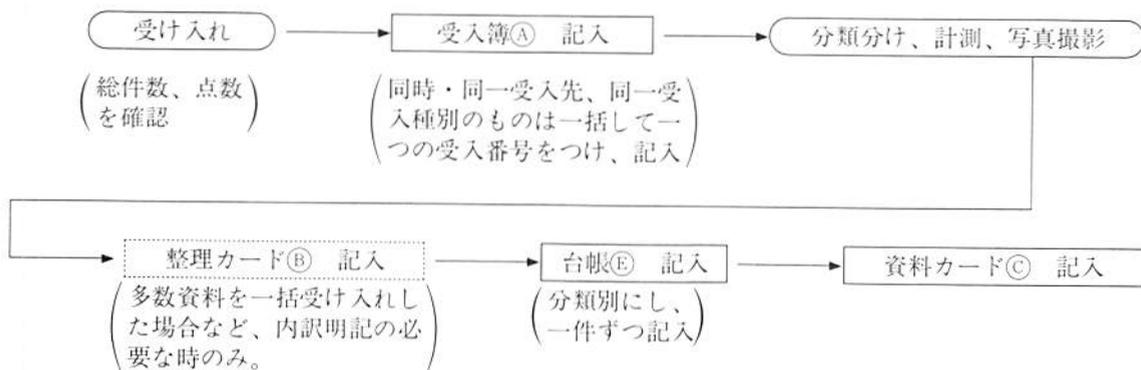
I. 63年度の作業経過

- ・米沢市立上杉博物館には、昭和5年(1930)創立の米沢郷土館以来、市立図書館と併設されていた時期なども含め、様々な時期に様々な経緯で収蔵された資料が保存されている。しかし、これらの資料をすべて捕捉している台帳がなかったため、今回、全資料を掲載する台帳作成にとりかかった。
- ・台帳作成と共に、資料の受け入れ、整理、研究、保管のための帳簿、カード類を作成することとなったが、本年度においてはまだ計画段階のものもある。計画中のものも含め、帳簿、カード類は以下の通り。

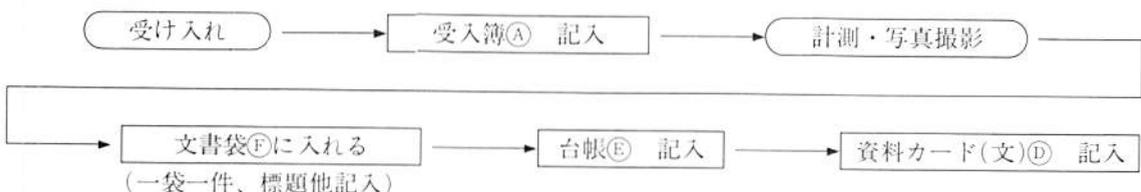
- ① 博物館資料受入簿……………「受入簿」と略す。以下同じ
- ② 受入資料整理カード……………「整理カード」
- ③ 資料カード……………「資料カード」
- ④ 資料カード(文献)……………「資料カード(文)」
- ⑤ 博物館資料台帳……………「台帳」
- ⑥ 文書袋……………「文書袋」
- ⑦ ラベル

③、④、⑦は本年度末作成(③、④は来年度作成予定)

II. 資料受け入れ後の手順



〈文献資料の場合〉



III. 帳簿、カード類に使用している用語について

- ① 受入番号……………①～⑦すべてに記入
(例) 87001

④ 取蔵記号………㉔、㉕、㉖に記入予定。

・資料の取蔵場所を示す。現在は未定。将来取蔵庫を整理して記号をつけることが望ましい。

⑤ ネガ番号………㉔、㉕に記入予定

(例) ㉔-12、㉕-3

・現在は、62年度撮影の資料写真(カラー)についてネガを整理し、番号を付けているのみである。番号の付け方は、ネガフィルム一巻ずつに順不同に㉔~と番号を付け、一巻の中の一枚ずつの番号は、ネガフィルムにもとから付いている番号をそのまま採用した。従って、各巻について2や3から番号が始まっているものが多く、撮影の失敗等により途中の番号がぬけている場合もある。本年度は、㉔、㉕のカードが未作成なので、「博物館資料台帳」(㉖とは別のもの)で、62年度来、資料一件ずつの写真を貼ったカードの左上隅にネガ番号を鉛筆書きしているのみである。

⑥ 備品番号………㉔、㉕に記入予定

・市の財務規則による備品番号を記入

⑦ 員数………㉔~㉖に記入

・現在は伝世資料についてのみ員数を記入し、考古、自然科学資料については数量として記入している。現在使用している員数は次の通り。

掛軸	一幅、双幅、三幅対…	刀・薙刀	一振
額	一面	脇差	一腰
屏風	半双、一双…	槍	一筋
巻物	一卷	羽織・帷子・直垂(衣のみ)	一領
壺・鉢・花瓶	一口	袴・指貫・大口	一腰
彫刻・人形	一体	直垂・袴	一具
甲冑(具足)	一具	旗	一旒
鎧(胴丸等)	一領	扇	一柄
鎧	一足	書状	一通
鞍	一口	冊子	一冊

IV 帳簿・カード類の役割りと記入方法

㉖ 博物館資料受入簿

- ・何を、いつ、誰から、どのように受け入れたかを記録する。同時、同一受入先、同一種別による受け入れ資料を一括して、最初にこの受入簿に記入し、館長印を受ける。
- ・寄託品は別に受入簿を作成し、受け入れに関わる条件を詳しく記入。(様式は同じ)
- ・受け入れ年度毎にページを改めて記入する。
- ・1985年度以前に受け入れた資料は、受入年月日が確認できたもののみ記載する。

博 物 館 資 料 受 入 簿

()年度 No()

受入番号	受入月日	件名	数量 件	受入種別	④ 文書番号 金額	受入者 氏名	受入先 住所	備考	⑦ 担当者 整理カー	⑧ 館長印
									⑦	⑧

(実物はB4の大きさ)

(裏)

分類番号	資 料	数量		備 考
		件	点	

・資料の記入は、少なくとも大分類ごとには行ない（更に詳しく中分類ごとに記入してもよい）、受け入れ資料の分類番号の範囲がわかるようにする。

㉓ 資料カード（63年度未作成）

- ・資料一件ずつについての情報のすべてを記載したカード。調査・研究が進むに従い書き加えられていく性質のもの。
- ・大分類ごとに、分類番号順に保管する。
- ・62・63年度に作成した「博物館資料台帳」(B5版で、一件一枚を原則とし、写真を貼っているカード)はこの資料カードの下書きとなるものである。

表(実物はB5の大きさ・厚紙が望ましい)

資料カード

⑤ 寄 託

・購入・寄贈・発掘・採集・管理換・製作・寄託・その他

資料名(ふりがな)	形状・材質・法量	頁数	受入番号	
			分類番号	
作者	年代	受入先		収蔵記号
		受入種別・	受入年月日	ネガ番号
保存・修理状況	指定等	備品番号		
		金額		
参考文献	備考			
利用状況	記入者			



- ㊦ 損傷などある場合はその旨を記入。また補修等を行なった場合は、いつ、どのように補修したかを詳しく記入。
- ㊩ 本館での展覧記録（いつ、どのようなテーマで）や他館への貸し出しなどを記入。
- ㊮ 市などの文化財指定があれば、その年月日と種類を記入。
- ㊯ 受け入れ種別が寄託以外の場合この角を切り取り、寄託品と区別する。寄託品が寄贈に切り替った場合、その時点で切り取る。
- ㊰ 現在の「博物館資料台帳」に貼付している写真をここに貼り替え、資料内容について記入。
- ㊱ 資料カード（文献）（63年度未作成）
 - ・文献に分類された資料のみこのカードを用いる。裏に書き下し文等を記入すると良い。他はだいたい㊮に同じ。

寄託

資料カード（文献）

〇〇〇文書

・購入・寄贈・発掘・採集・管理後・製作・寄託・その他

資料名(ふりがな)	形状・材質・法量		目数	受入番号
				分類番号
著者	年代	受入先		収蔵番号
内容				ネガ番号
保存・修理状況		受入種別・	受入年月日	
		指定等		備品番号
参考文献		備考		
利用状況				
				記入者

表(実物はB5の大きさ・厚紙が望ましい)裏は㊮と同じ

⑦ 資料に記載されている内容の要約を記入

⑤ 博物館資料台帳

- ・分類・整理を終えた資料を一件ずつ、分類ごとに、分類番号順に記入。資料管理のための基本台帳となる。
- ・寄託品のみは別に、同様の台帳を作成する。

博 物 館 資 料 台 帳

※購入・寄贈・発掘・採集・管理検入・製作・寄託・その他

番号	分類()	資料名	(著)作者名	時代	頁数	形態	法 量	受入種別	受入番号	受入先	金額	備 考
									文書番号	受入年月日		

① 分類()

② 資料名

③ 形態

④ 備考

(実物はB4の大きさ)

⑦—分類番号を記入

⑦—中分類名称を記入

①—大分類を記入

中分類のない場合は無記入

⑤—形状・材質・製作技術などを記入

④—資料の現状に変更があった場合（破損、修理、返却、譲渡、売却、紛失、寄託品の寄贈への変更など）に、その旨を記入し、記載者は押印する。その他必要事項があれば記入。

⑥ 文 書 袋

- ・文献資料受け入れ後、主に一紙文書は一件ずつ文書袋に入れ、^{いしほしほ} 標題など記入しながら整理し、その後も袋に入れたままの状態^{いしほしほ}で保管する。
- ・袋は、長型1号（14.2×33.2cm）、角型2号（24.0×33.2cm）の二種の茶封筒に下記のスタンプを表に押しをつくる。本年度は、封筒、スタンプはそろえたが、スタンプを押ししていない。

(原寸は12cm×8cm)

備考	年代	受入番号	資料名にあたる		
		分類番号		III④の収蔵記号に同じ	
		収蔵場所			
		形 態			
		数 量			
		分 類			中分類を立てる家蔵文書の場合、その中で更に内容に応じて分類を行なう時、その分類項目を記入。市立米沢図書館の郷土関係寄贈・寄託文書目録の分類はその一例である。
		原 蔵 者			

⑥ ラベル

- ・資料の確認のため、ラベル貼付は必要であるが、本年度はラベル作成をしなかった。現在、資料に貼付されているのは、過去（市立米沢郷土博物館時代？）に貼付され、残っているラベル（赤枠の紙ラベル）と、軸物に貼付された軸番号ラベル（黒に白文字のビニールラベル）である。後者は、昭和40年代に沖田良夫氏が中心となり軸物を書跡と絵画に分け、取蔵棚に入れ、一件につき一枚の資料カード（白黒写真付き）を作成、軸番号を決めラベルをつくり貼付したものである。今回、軸番号のある資料は、博物館資料台帳の「形態」の欄に軸番号を記入した。尚、当時の資料カードは博物館で保管されている。
- ・将来、ラベルを作る際は、受入番号、分類番号、取蔵記号を記入するようにすれば良いのではないか。

調査報告

きょうや 行屋について

—財団法人農村文化研究所所有の行屋資料を中心に—

角 屋 由美子
河 野 佳 文

米沢市を含む置賜地方では一人前になる儀式として、また豊作を祈願して飯豊山(お西山)、出羽三山(湯殿山、月山、羽黒山)に参拝する山岳信仰が盛んであった。飯豊山に参拝するのを「お西詣り」出羽三山に詣でるのを「おしも詣り」あるいは「お北詣り」と呼んでいた。時期的には江戸時代中頃から昭和初期頃まで確認されている。その際、小川のほとりに建てられた奥行1間×間口1間半ほどの行屋と呼ばれる小屋で家族と離れて生活し、水垢離をとり精進潔斎する行を行った。古くは21日間であったが、後には一週間、さらに1日となった。現在では、行を行うこともなくなり、三山詣りの形態も変化して、行屋は物置として僅かに残存するのみで取り壊され、年ごとに減少している。

お山詣りの前に行(おこもり)をするのは珍しい習俗であり、行屋資料は庶民の山岳信仰の実態を明らかにする貴重な民俗資料である。

この調査報告は、財団法人農村文化研究所所有の行屋資料を市指定文化財にするにあたり、学芸員が行った基礎調査である。

1. お山詣りについて

お山(湯殿山)詣り

樋口作次氏談(南原 関竜田 明治36年生)
著書「古里の記」参照

行	動	使用道具
参拝する予定日を同行者と話し合う 5日間 食事のみ家族と別にとる……その日より家族も精進に入る お別火(おべっか) 茶の間にゴザを敷き、その上に「かぎ」を下げる 大火鉢を出して、火をたき、御飯を炒いて汁を煮る		
毎朝水垢離をとる 「お行屋」にあがる前日 同行者とお行屋の掃除 水垢離をとる川の掃除 梵天を受ける……宝珠寺(小野川大黒天) ↓ 福寿院(繰返し不動)		小ボウキ、鎌、 藁ボウキ、ナタ、 梵天、梵天立て 掛軸

	<p>*お行屋の神棚 *水垢離をとる川のそば *参拝者の家の茶の間（お別火をしたところ）の外の柱の上部につける</p>	
お 行 屋 籠 り	<p>お行屋入り（2日間） 水垢離をとり体を清める 声を出さない……………冷たさのため、声をあげたりするのは体や心に信念がないことになる</p> <p>炉に塩を撒き清める</p> <p>合掌して火を焚く</p> <p>食事の仕度……………神棚の梵天の前に「おやわら」を上げる 御飯のこと。行屋ことば 「おつけ」は上げない お汁のこと。「おみおつけ」の略</p> <p>御灯明を二灯つける</p> <p>膝まづき、合掌して唱言をする 「あーやに あーやにくすしーくたあと 『とこよふなとひめの神』（註）のみまえに おーろがーみまーつる」</p> <p>（註）『とこよふなとひめの神』 常世舟渡姫の神、稲倉御玉の神、湯殿の神 御親の神、月の御山の神、御沢の神 い出羽の神、御滝の神、天照神、その他2、3あった</p> <p>全部の神様の名前を3回繰り返す</p> <p>終わると頭を下げ、額ずき御灯明をつけたまま、食事をする 食事は、一汁一菜……………家の方から差し入れ（漬物や干物煮など）もあるが、食べ方にきまりがあった</p> <p>食事の後始末（キリミガキ） *御飯の鍋……………飯粒をきれいにとり、水を入れてへらできれいに落</p>	<p>火箸、自在カギ、ツケ木入れ箱、ツケ木、火打ち箱 火箱、火鉢、十能マキワリ台、炭箱 たき木、数珠、灰皿、長縄</p> <p>燭台 呪術用青芋 徳利 高杯 オミドジョウ</p> <p>茶碗、へら、鍋敷き 椀、湯呑、箸、鉢、ノリオトシベラ、竹ベラ、ハンギリ、小ベラ、箸入れ、小鉢、丸鉢、小皿、八角鉢、片口、鍋、ヒシヤク、サイバシ、杓子、桶、膳、小刀、サカナワタシ、榎、曲物、まな板、蓋、壺、包丁の柄、平サジ、ヤカン、ドンブリ、竹ザル、蚊とり線香、行灯、座布団、文箱、木枕、</p>

お 行 屋 籠 り	<p>す。その水を飯碗に少しづつ分けて飲む。7回繰り返す。</p> <p>*汁鍋、食器……同様に洗い落して飲む。7回繰り返す。</p> <p>布巾でふきとり、その布もしぼって水を飲む。</p> <p>四方山話をして夜を通す………お茶、煙草、酒は禁止</p> <p>衣服………行をしていることがわかるように 頭に「おかむり」 右肩から左脇下に注連をさげている</p>	<p>ゴザ枕、櫛、将棋駒、メシベラ、スリコギ</p> <p>おかむり（網のようなもの） 注連（麻糸を細かくより合せ美しく組み合せたもの）</p>
道 中	<p>出立 衣服……おかむり、下着、行衣、脚半、足巻、脇下げ（あけび蔓細工、小銭、汗拭き、扇子、塵紙などを入れる） 菅笠、着ゴザ（雨の時の用意） 柳行李か竹行李を白い風呂敷に包み、着ゴザの上に大黒背負い</p> <p>出立から帰宅まで「間日」(まび) 魚食、肉食、煙草、茶、どぶろくなど自由に食せる</p> <p>湯殿山と月山の別れる峰………ここより女人禁制 小屋に白衣の先達がおり、「案内します」といって前に立つ ↓ 奥の院入り口へ</p>	<p>おかむり、六尺の白木綿</p> <p>行衣、フンドシ 頭巾、脚半、帯 風呂敷、足袋 足巻、掛け衿 厚紙、手拭、銭袋 紙袋、ワキサゲ 銭、頭陀袋、書付 ワラジ、キセル 着ゴザ、キセル入傘、根付け、杖 タバコ入れ、扇子 行李</p>
登 拝	<p>奥の院よりは、「見たら語るな」、「語らば聞くな」が合い言葉</p> <p>板張りの小屋………休息 草鞋、足巻、脚半をとる ↓ 次の小屋 「身拭き紙」(半紙八つ切り位の紙、水垢離の代わり) ↓ 身体を拭き、神官（4、5人）の前に頭を下げる 御幣をもった神主に御払いを受ける ↓ 小さな石で立てられた神々(II) ………手を合わせ、神事に唱言（お行屋の食事前と同じ）</p>	

<p>登</p> <p>拝</p>	<p>神毎に御賽銭をあげる</p> <p>湯殿山奥の院の霊場</p> <p>素足で岩の上を登る……なだらかな岩の上を大量の霊湯が流れている</p> <p>↓</p> <p>「身体健全」「福德円満」</p> <p>御沢の神……崖下の大川に向い、唱言を上げて御賽銭を撒く みおやの神……唱言を上げるが、御賽銭は撒かない</p> <p>用意してきた二合ビンに霊湯を頂いてくる</p> <p> </p> <p>「おわか」…万病に効く霊薬 家に帰った次の朝、お別火の時使ったゴザの上で、家族一同小さな盃で飲む</p> <p>奥の院の神官のところに戻り、御札を受ける すぐに戻る場合もあるが、月山、羽黒山を駆けることもある</p> <p>「お山日」……参拝の日、家族は朝早く起きて水垢離をとる 裏山の天神様に参拝する 仕事は休み（お行様が疲れたり、不快なことがあると悪い）</p>	<p>木札 木札入れ箱</p>
<p>帰</p> <p>着</p>	<p>お行屋に戻る……食事は行の時と同じ</p> <p>「下向ぶるまい」……行から戻った時、親戚も呼び、家族と共におふるまいの宴を聞く (古志田 吉田ふじゑ氏談)</p> <p>次の日……身体を休める 2日目……お行屋下りの日 道中の汚れものを洗い、行屋の中を片付ける 普通の着物とまざらないように、木箱に入れて茶の間の裏板に吊るしておいた (古志田 吉田ふじゑ氏談)</p>	<p>御行道具入れ箱 紙札挿木 絵馬</p>

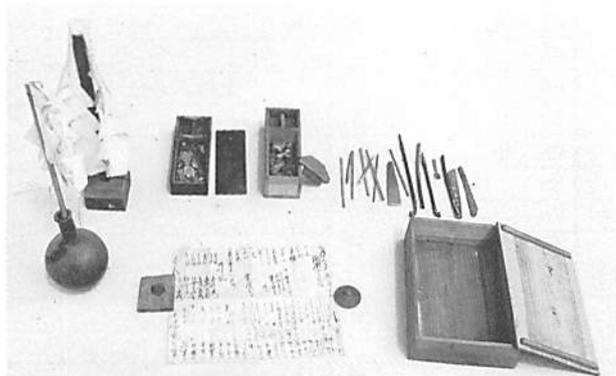
飯豊山（お西山）参り

遠藤 昇氏（明治37～昭和59 六郷町一漆）の体験談を佐野賢治氏（現 筑波大助教授）が記したものの『あるくみるきく』1987. 9 近畿日本ツーリスト参照

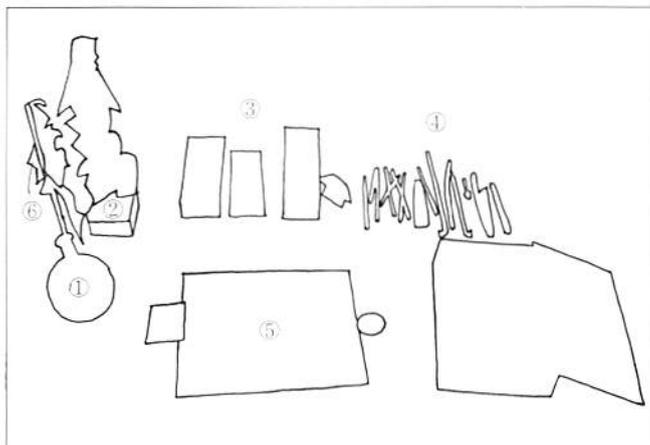
- * 男子は13歳～15歳でお西山登拝をすることにより、一人前と認められ、オシモマイリ講中（出羽三山登拝）に参加できる。
- * 登拝はお盆前の旧暦8月13日までには済ませます。
- * 行屋籠りと登拝中は、母屋の入口に注連……………飯豊山は女人禁制、行屋に女、子供は近づけない。

	行 動	使用 道具	
お 行 屋 籠 り	* 行に入る日の朝方……………お行屋まわりの草刈、水垢離場の掃除 六郷町桐原の法印様（常宝院）により 祈禱……………お行屋や火に魂が入る 御幣……………飯豊山、出羽三山、水神、家屋神 火の神の五種 注連……………三角の切り紙にタラク印したもの 登拝の時、身につける	鎌、ナタ、藁ボウキ 小ボウキ ボンデン、ボンデン立、注連	
	* 行屋で使う火……………母屋で使う火では煮炒きしない（別火） 上火（浄火）……………向かって左の炉、出羽三山登拝の時 火打ち石も別 中火……………向かって右の炉、飯豊山登拝の時 平火（ひらび）…煙草などで用いる	炉、自在鍵、火打箱 ツケ木、キセル	
	* 食事……………一日三食、一汁一菜、米は一回に一合 汁は、おばあさんが水を浴びた後、運んでくれる 魚、肉、ネギ、ニンニクなどはダメ 茶も飲まない 食後はキリミガキをする（食器類を掃除すること）	茶碗、椀、湯呑、箸鉢、片口、ドンブリ 小皿、曲物、壺、へら、杓子、箸入 サイバシ、鍋、膳桶、包丁、スリコギ ヤカン、マナ板、竹ザル、鍋敷き、サカナワタシ、	
	* 水垢離……………お籠り期間中に八万八千回という 朝、昼、晩、食前、食後、用足しに出る都度行なう		
	* 唱えごと…毎朝神様にお灯明をあげるとき、 「アヤニ、アヤニ、クスシクタット、〇〇神社ノミマエニ、オロガミマツル」……………道中の神社参拝時の予行演習	数珠、柄杓、燭台	
	* その他……………殺生厳禁、農作業等するが、肥出し等は避けた	行灯、文箱、枕、座布団	

登 拝 前 日	* 行屋生活が終わり、愛宕山、葉山などに参拝し、道中の弁当となる笹巻き団子用の笹の葉を取って帰る	
道 中	* 衣服、持ち物……西置賜郡中津川を通るとき、子供達に代垢離を頼むための『ピッキ（蛙）銭』 他は湯殿山参りに同じ * 御田神社で、マンサク、トリキ、ウルシの枝を苗に見立て、各四本ずつ植える。「万作とれてうれしい」の意	行衣、足巻、脚半、わらじ、杖、ごぎ、手拭、頭陀袋（お洗米入）、財布（ピッキ銭入）、行李、帯、おかんむり、フンドシ、風呂敷、厚紙
参 拝	* 飯豊山本社前……「アヤニ、アヤニ、クスシキトウト飯豊ノオ山ノ神ノ御前ニオロガミマツル」と三度 智栄、南海上人を讃えた拝みあげを三度唱える	
帰 着	* 岩倉の道中宿で、精進落とし（御神酒、ニシン） * 帰村すると鎮守様にお参り * 翌日オワカナガシ（登拝中着ていた行衣を洗う）をして行屋にしまう。 この行衣はその人が死んだ時に着せてやると早く成仏するという。	



- ①壺
- ②梵天
- ③火打ち箱
- ④キセル
- ⑤湯殿山参詣記録
- ⑥梵天



2. 行屋資料（農村文化研究所所蔵）

(1) お籠り用具

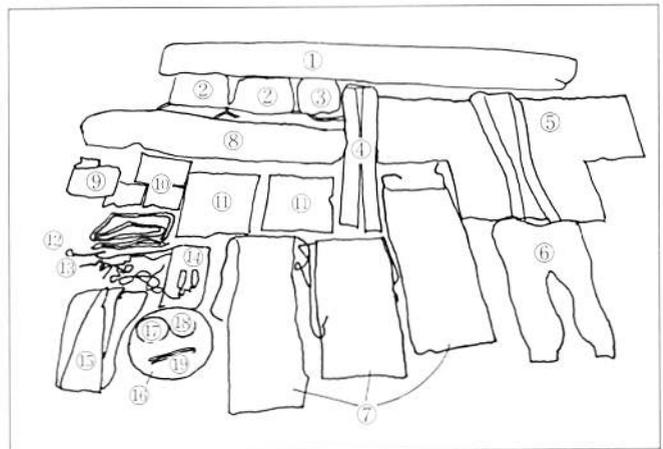
No.	名 称	数	備 考	No.	名 称	数	備 考
1	行 屋	1		43	高 杯	4	
2	炉	1		44	徳 利	2	
3	火 箸	5		45	曲 物	2	
4	自 在 鍵	11	残欠2	46	壺	1	
5	ツケ木入れ箱	1		47	へ ラ	10	
6	火 打	箱20		48	メ シ ベ ラ	4	
7	火 鉢	1		49	ノリオトシベラ	7	
8	十 能	1		50	竹 べ ラ	1	
9	炭 箱	1		51	小 べ ラ	1	
10	灰 皿	1		52	サ イ バ シ	1膳	
11	ツ ケ 木	1		53	杓 子	8	
12	マキワリ台	2		54	タ ワ シ	6	
13	タ キ キ 木	1束		55	ヤ カ シ	1	
14	小 ボ ウ キ	1		56	鍋	8	
15	藁 ボ ウ キ	1		57	竹 ザ ル	1	
16	鎌	1		58	マ ナ 板	3	
17	ナ タ	1		59	鍋 敷	3	
18	梵 天	7		60	ス リ コ ギ	1	
19	梵 天 立	4		61	ハ ン ギ リ	1	
20	掛 軸	1		62	箸 入	1	
21	呪術用青苧	1束		63	サカナワタシ	1	
22	紙札差し木	22		64	丸 盆	9	
23	オシドジョ	1		65	桶	1	
24	絵 馬	1		66	膳	1	上板のみ1
25	長 縄	3		67	サ ジ	1	
26	数 珠	11		68	平 (ヒラ)	2	
27	数珠入れ箱	1		69	柵	1	
28	網 紐	28	オカムリも含むか	70	蓋	3	
29	シ メ	46	登拝時も使用	71	行 灯	1	
30	燭 台	4		72	ザ ブ ト ン	3	
31	ヒ シ ャ ク	13		73	文 箱	1	
32	茶 碗	5		74	木 枕	3	
33	椀	51		75	ゴ ザ 枕	1	
34	湯 呑	3		76	小 刀	1	
35	箸	14膳	バラ4本	77	櫛	2	
36	鉢	1		78	蚊 取 線 香	1	
37	小 鉢	4		79	将 棋 駒	1	
38	丸 鉢	1		80	木 札 入 小 箱	2	
39	八 角 鉢	2		81	御 行 道 具 入 箱	2	
40	片 口	3		82	火 箱	1	
41	ド ン ブ リ	1					
42	小 皿	2			小 計	385	

(2) 登拝用具

No.	名 称	数	備 考	No.	名 称	数	備 考
1	行 衣 (長い)	7		18	杖	6	
2	行 衣 (上)	10		19	銭 袋	1	
3	行 衣 (下)	7		20	銭	銭通し3	バラ 2 件
4	オカ ン ム リ	12		21	厚 紙	2	
5	脚 絆	17組	と片方 2	22	書 付	20	
6	足 巻	19組		23	キ セ ル	8	
7	フ ン ド シ	30		24	キ セ ル 入	1	
8	帯	5		25	タ バ コ 入	3	
9	足 袋	3足	と片方	26	根 付	1	
10	掛 衿	2		27	扇 子	3	骨のみ
11	手 拭	6		28	コ オ リ	3	
12	ワ キ サ ゲ	2		29	頭 巾	1	
13	頭 陀 袋	21		30	フ ロ シ キ	4	
14	布 袋	3		31	紙 袋	1	
15	ワ ラ ジ	1足	と片方	32	木 札	22	湯殿山関係
16	着 ゴ ザ	5			小 計	234	
17	カ サ	5			合 計	619	



- ①オカ ン ム リ
- ②脚 絆
- ③タ ビ
- ④カケエリ
- ⑤行衣(上)
- ⑥行衣(下)
- ⑦フンドシ
- ⑧手 拭
- ⑨ワキサゲ
- ⑩書付け
- ⑪不 明
- ⑫数 珠
- ⑬頭陀袋
- ⑭銭 袋
- ⑮フロシキ
- ⑯丸 盆
- ⑰茶 碗
- ⑱湯 呑
- ⑲ハ シ



3. 市内における行屋の残存状況

昭和48年の『置賜文化』53号に掲載されている「米沢山岳信仰と修験道調査について」の中の、渡部恵吉氏「三山参りとお行屋」によると、当時市内に残っていた行屋の数56、既にとりこわされていた行屋の数40である。当時残っていた56の行屋につき、その存否と、現在の用途、補修状況等につき、今回電話で聞き取りを行なった。その結果、現存するもの30件、他へ移築したもの4件、つぶしたり、雪でつぶれたもの21件、確認できなかったもの1件であった。現存するものでも、物置きになったり、放置されていたりするものが多く、本来の機能を意識した使い方をされているものはほとんどない。ただ、女性の出入を禁じたしきたりが意識されている例（おはらいをしてもらってから、女性も出入りできるようになった等）がいくつか見られた。行屋の外装、内装については、かや葺屋根をトタン屋根に代えたり、土壁を板貼りに代えたり、ユカ板を取り除いたりしたものも多く、従来のままの姿をとどめているものは少ない。

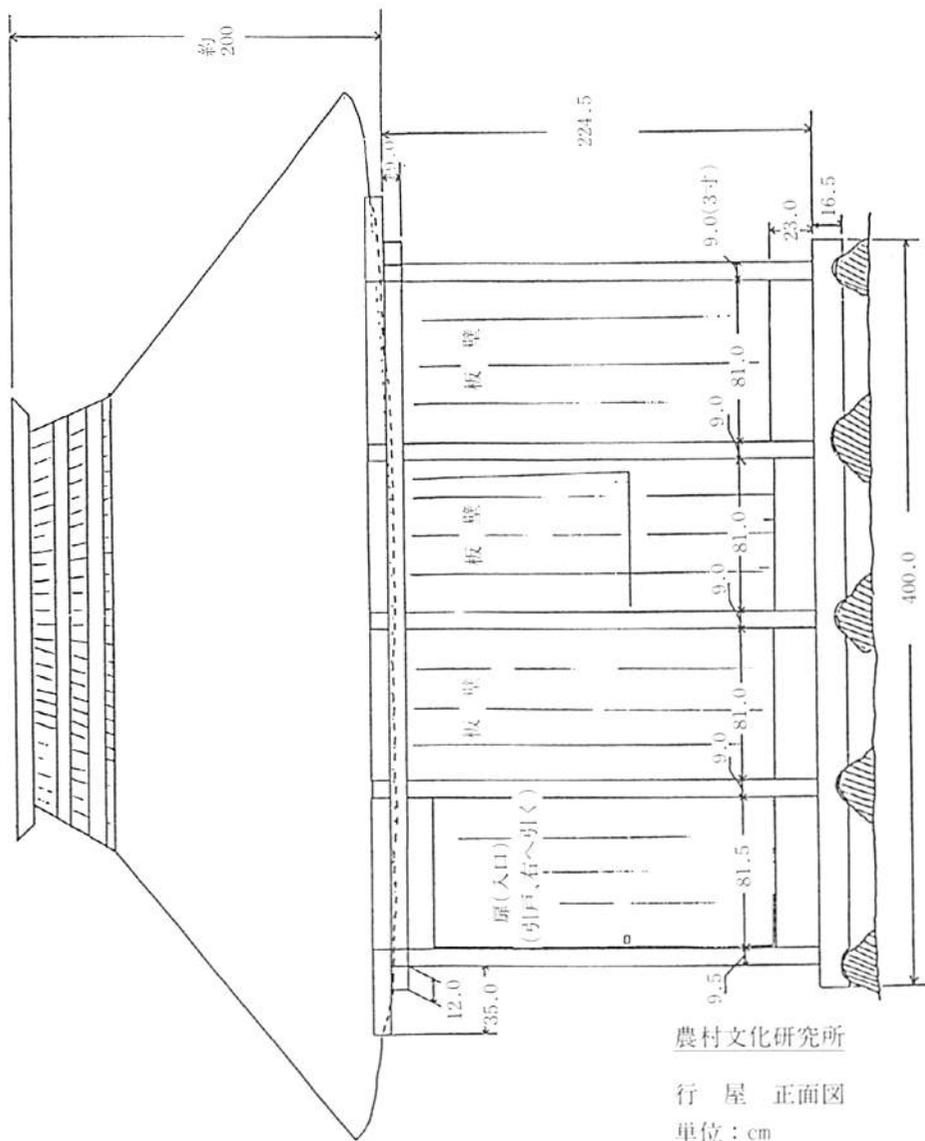
□○現存 △移転 ×現存せず □ S48当時と代表者が異なっている場合、() に入れ追記した。

番号	存否	地区	氏名	現在の用途・その他
1	○	万	桑山 普門寺(堤 真明)	6畳間2つ位の参籠堂。住職先達で湯殿山詣でする際、人々は隣組や個人の行屋で行をした。
2	○		桑山 佐藤正之(一夫)	漬物入れ、かや葺
3	×		桑山 縮重郎	5、6年前雪でつぶれた。以前は物置き。
4	○		梓山 宍戸昭夫	そのまま置いてある。かや葺のまま。いろり、床板等もそのまま。
5	○	世	梓山 遠藤七郎右エ門(加藤七郎右エ門)	井戸を掘るので場所を移した。かや葺からトタン葺にした。壁をとり、トタン板をうちつけた。
6	×		南原・関	季山 穴沢長三
7	×	三	大平 大竹次郎	10年位前つぶした。
8	△		杉の下 遠藤政雄(辰雄)	S60に国立歴史民俗博物館に移した。
9	×	三	築沢 山田甚右エ門(甚一)	10年位前雪でつぶれた。
10	×		築沢 遠藤弥惣右エ門(たかし)	つぶした。
11	×	沢	築沢 遠藤安兵衛(幸男)	5年以上前に檀那寺の道明院におがんでもらいつぶした。以前は干草入れ。女性は入れなかった。
12	○	広	小山田 清野(清司)	物置き。35年位前かや葺からトタン葺にした。炬などはそのまま。
13	○		小山田 清野ヤエ子(敦)	カヤ葺。物置きか?(近くの保科義次氏の家の人に聞いた)
14	△		小山田 竹田言翁	農村文化研究所に移築。
15	×		小山田 竹田伊勢雄	4、5年前つぶした。(「ショーデンイン」の法印様におがんでもらった。)
16	○		小山田 竹田好一(一比湖)	物置き。他の小屋を続きに建て増したので、現在は独立の小屋ではない。今も女性は入れない。
17	×		下小菅	佐藤武(進一)
18	○	幡	下小菅 緒勝芳夫(勝夫)	場所は移動したが行屋は現存。20年位前トタン屋根にした。波トタンで外壁囲む。炬はそのまま。道具類は農村文化研究所へ。

残存	地 区	氏 名	現 在 の 用 途 ・ そ の 他
19	×	下小菅 島 貫 嘉四郎	S49家の建てかえの時つぶした。
20	×	下小菅 佐 藤 芳 郎(芳 和)	30年位前つぶした。
21	×	西藤泉 鈴 木 清 一	5、6年前つぶした。
22	○	西藤泉 長谷部 吉 馬(福太郎)	油等を入れる物置き。10年位前トタン葺きにした。内も外も改造した。
23	×	西藤泉 森 谷 辰 雄(英 一)	15、16年前につぶした。
24	○	西藤泉 森 谷 虎之助(喜 助)	物置き。30年位前トタン葺にした。壁には板を貼っている。炉はある。
25	×	西藤泉 森 谷 武 助	6、7年前雪でつぶれた。20年位前まではかや葺屋根の葺き替えをしていた。
26	×	轟 遠 藤 一 男	家を改造した時つぶした。
27	○	轟 日下部 凶 書	物置き。
28	○	一 漆 遠 藤 久 雄	物置き。10年以上前トタン葺にした。道具類は農村文化研究所へ
29	○	一 漆 佐久間九右エ門(道 男)	物置き。かや葺のまま。葺き替えはしていない。
30	○	一 漆 佐久間 太次郎	そのままにしてある。かや葺屋根は壊れたまま。
31	○	一 漆 佐久間 勇 雄	漬け物入れ。かや葺のまま、葺き替えはしていない。お膳や成島焼等当時の物中にあり。
32	○	一 漆 後 藤 豊(治兵衛)	用途不明。2、3年前かや葺屋根の葺き替えをした。
33	○	一 漆 後 藤 文 男(豊 雄)	物置き。トタン葺にかえた。7、8年前桐原の法印様におはらいしてもらって以後女性も入れるようになった。
34	○	長 橋 坂 野 貞 吉	輸送機小屋。20年位前にトタン葺きにした。70年近く前から女性も普通に出入りしていた。
35	○	西江股 飯 沢 栄 一	物置き。10年位前にトタン葺きにした。
36	×	桐 原 後 藤 力 松(喜 作)	15、16年前につぶした。(老朽化したため)
37	○	桐 原 後 藤 長兵衛(久米蔵)	物置き。ほとんど使っていない。
38	○	桐 原 古 山 藤四郎	物置き。雪囲いの道具等入れている。20年位前にトタン葺にかえた。道具類は農村文化研究所へ。
39	△	桐 原 古 山 恭 一(泰 一)	農村文化研究所へ移築。
40	×	坊中町 菊 地 助 作	10年以上前に一家移転。その時すべてつぶした。
41	○	宮 井 小 関 永 吉	放置。15年位前屋根を波トタンにかえた。床板、炉はある。土壁はあらかた落ちた。
42	○	荒 川 宍 戸 雄 助(寛)	物置き。30年位前トタン葺にかえた。土壁のまま。
43	○	窪 中田町 本 田 正 雄	焚きもの小屋。かや葺のまま。床もそのまま。今も女性が入らない。
44	○	下窪田 星 富 隆(一 郎)	物置き。トタン葺。床はそのまま。
45	○	藤 泉 木 村 確(伝 一)	物置き。トタン葺。壁もトタン。
46	×	藤 泉 木村 弥次兵エ(斌)	5、6年前つぶした。(老朽化したため)
47	×	小 瀬 五十嵐藤右エ門	とりこわし中。

番	地	区	氏	名	現在の用途・その他
48	○	窪	小 瀬	木 村 芳 蔵(千代松)	物置き。トタン葺にかえた。土間はコンクリートに。土塗は板貼りにかえた。
49	×		小 瀬	(小 関 勇 太)	勇太氏は没し、家は他の人に売り、もとの建物はすべてつぶした。
50	○		下矢野目	鶴 卷 金次郎	稲荷を祀る神社。行屋でおこもりをしなくなってからお稲荷さんをもって来てまつり、神主をしている。
51	×	田	東江股	渡 部 健 一	行屋のことは記憶にない。
52			上窪田	下沼原 うぶすな神社	(確認できず)
53	△	郷	上 下新田	高 橋 重 男	道路敷設地にかかったので、浅川の大覚院へ移転。10年はたっていない。跡地に小さい社をつくっている。
54	○		下新田	高 橋 宏 一	(高橋重男氏の家の方に尋ねたところ、行屋はあるが家族はみんないないとのこと)
55	○		中ノ目	新藤九郎左エ門	物置き。ほとんど出入りしない。トタン葺にかえ、壁には杉皮を貼った。棚や炉はそのまま。
56	×		上海上	佐 藤 重 光	10年位前つぶした。高畠の正覚院の法印様におがんでもらった。





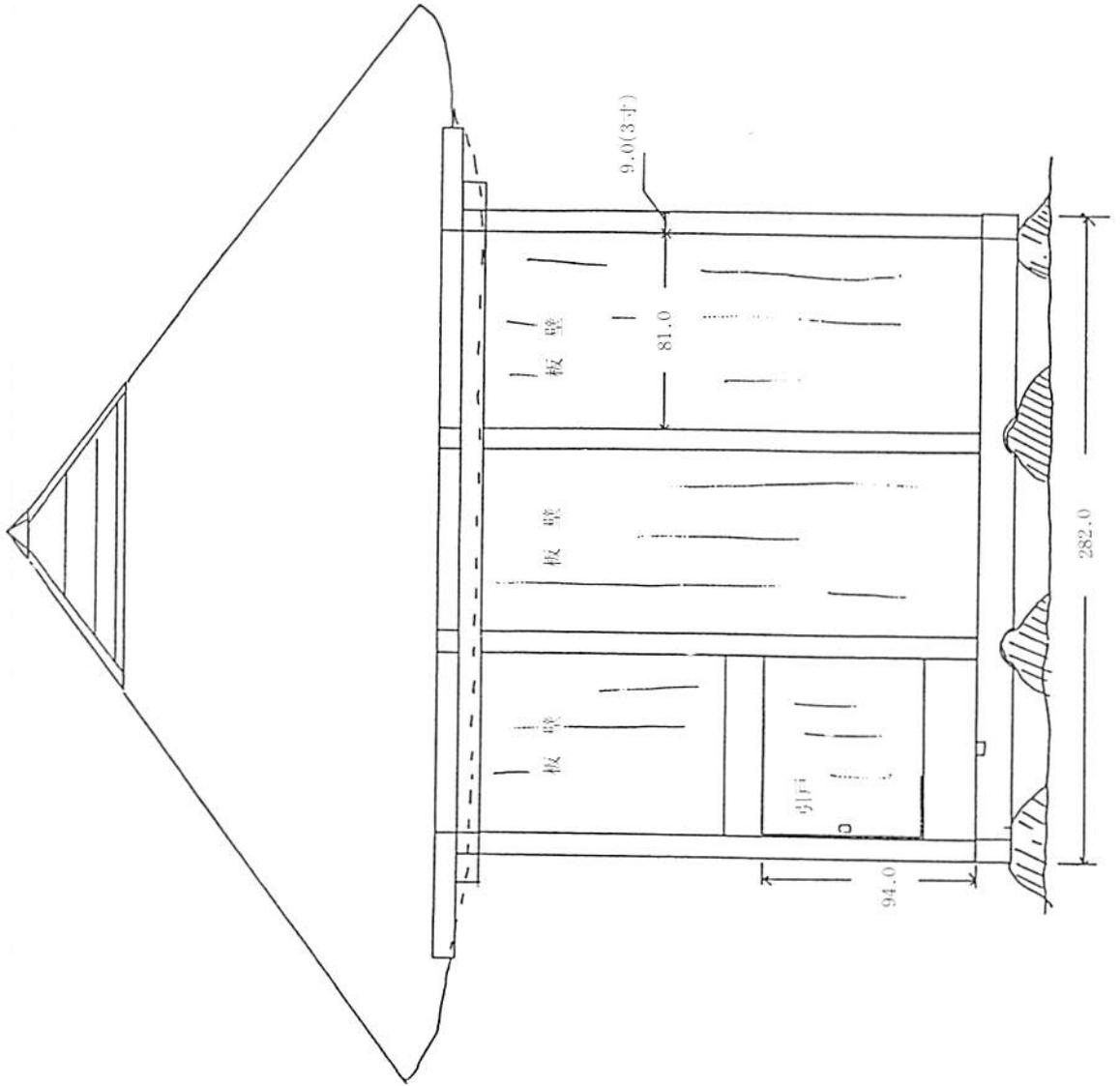
農村文化研究所

行屋 正面図

単位：cm

(屋根部は未実測、概略)

作図……山口大学助教授 湯川洋司



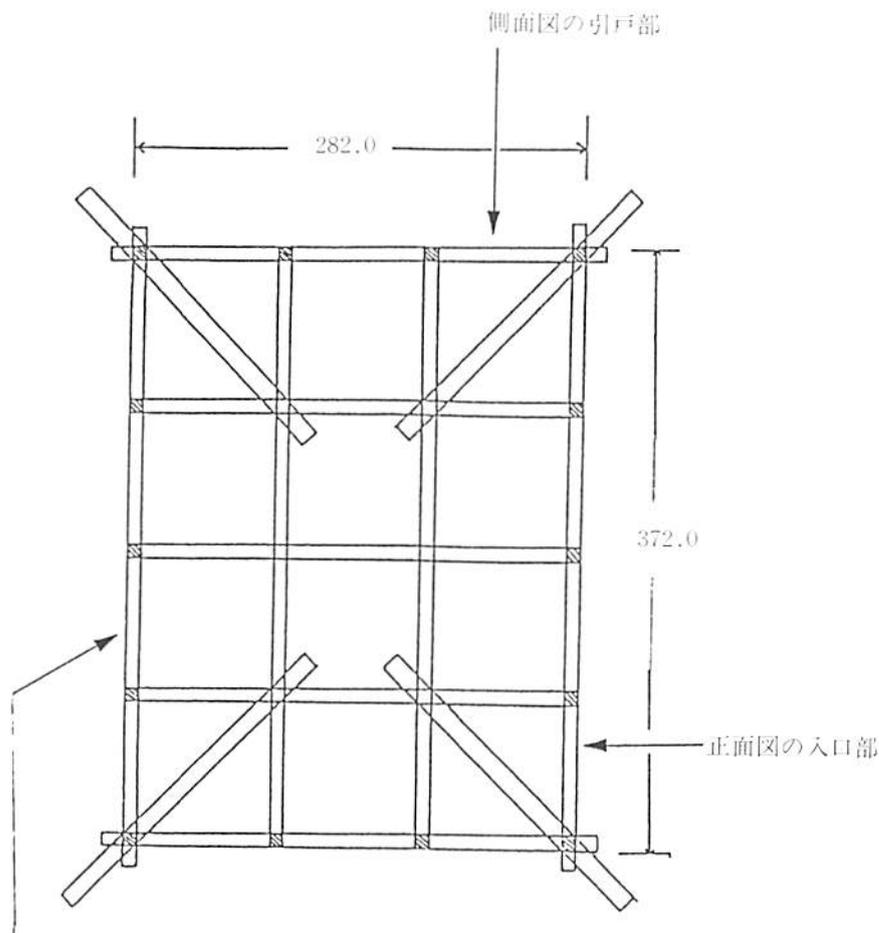
農村文化研究所

行屋 側面図

(正面向かって右側)

単位：cm

(屋根部は未実測、推定図)



この部分に、土台桁の上縁から90cmの位置から 151cmの間に窓が開口している。(高さ61cm、幅は全柱間：81.0cm)
後面図は作成しない。

単位：cm
 ■：柱部

農村文化研究所
 行屋上部構造図

収蔵図書 (平成2年1月20日現在)

項目	A	上杉関係	0	辞書・百科事典・目録等
	B	米沢(置賜)関係	1	歴史
	C	山形関係	2	民俗
	D	東北関係	3	自然科学
	G	日本全般	4	芸能・芸術
	H	博物館・図書館・大学等	5	文化財関係
	K	その他	6	教育
			7	団体(伝記・著書)
			9	その他

上記のアルファベットと数字の組み合わせに、通し番号である数字・アルファベットをつけて分類する。

H博物館・図書館・大学等については、それらが刊行した図書で学術研究的内容のもの(紀要・研究報告など)はH6に、施設のあゆみの内容のもの(年報・館報など)はH7に分類する。

A 上杉関係

項目	番号	書名	著・編者	発行所	発行年
A 0	1	上杉文書目録	市立米沢図書館	同 左	S44
A 1	3	吉良と米沢 郷土史シリーズ1	今泉 亨吉	置賜史談会	S56
A 1	4	上杉謙信と春日山城	花ヶ前盛明	新人物往来者	S60
A 4	2	日本伝統衣裳 上杉家伝来衣裳	山辺知行・神谷栄子	講談社	S44
A 8	1	直江山城守	福本 日南	歴史図書社	S55
A 8	2	志人・詩人 雲井龍雄	尾崎 周道	中央書院	S48
A 8	3	千坂兵部	山野井信雄	中建株式会社	S45
A 8	4	米沢藩行革の恩人 上杉鷹山公	山田 武雄	上杉松岬両神社信仰会	S60
A 8	5	上杉謙信公小伝	中村 忠雄	上杉神社社務所	S44
A 8	6	上杉家名将 水原親憲伝	下平 才次	西条 信哉	S54
A 8	7	名君上杉鷹山公	中村 忠雄	上杉神社社務所	S42
A 8	8	上杉鷹山公小伝	今泉 亨吉	鷹山公初代二百年記念遺跡 顕彰碑建設委員会	S45
A 8	9	経営革命の祖 上杉鷹山の研究	童門 冬二	PHP研究所	S56
A 8	10	上杉鷹山公写真集	今泉 亨吉	サン宣伝出版部	S51
A 9	1	上杉鉄砲物語	近江 雅和	国書刊行会	S51
A 9	2	原色 武田遺宝集	磯貝 正義他	武田信玄公宝物保存会	S47
A 9	3	明治30年代に着用された一大礼服の研究 上杉兼子夫人の大礼服 について(米沢女子短期大学紀要 第3号 部分コピー)		山形県立女子短期大学	S43

B 米沢(置賜)関係

項目	番号	書名	著・編者	発行所	発行年
B 0	2	米沢方言辞典	上村 良作	桜楓社	S52
B 0	3	郷土関係 寄託文書目録	市立米沢図書館	同 左	S58
		米沢市史資料	米沢市史編さん委員会	同 左	
B 1	1-1	第1号 寛政五年分限帳			S55
B 1	1-2	第2号 邑鑑・寛永八年分限帳			S55
B 1	1-3	第3号 吉田綱富見聞雑記・甘糟春女楽座日記・菟野観音通夜物語			S56
B 1	1-4	第4号 米沢の俳諧			S56
B 1	1-5	第5号 戊辰戦役関係史料			S56

項目	番 号	書 名	著 ・ 編 者	発 行 所	発行年
B 1	1-6	第6号 慶応元年分限帳			S 56
B 1	1-7	第7号 御代々御式目(一)			S 56
B 1	1-8	第8号 幕末から明治初期にかけての教育事情			S 57
B 1	1-9	第9号 米沢年表<中・近世篇>			S 57
B 1	1-10	第10号 米沢人国記<中・近世篇>			S 58
B 1	1-11	第11号 御代々御式目(二)			S 58
B 1	1-12	第12号 続・米沢人国記<近・現代篇>			S 58
B 1	1-13	第13号 御代々御式目(三)			S 59
B 1	1-14	第14号 長崎日記			S 59
B 1	1-15	第15号 伊達正統世次考			S 60
B 1	1-16	第16号 御代々御式目(四)			S 60
B 1	1-17	第17号 御代々御式目(五)			S 61
B 1	1-18	第18号 米沢年表<近・現代篇>			S 61
B 1	1-19	第19号 御代々御式目(六)			S 62
B 1	1-20	第20号 米沢製糸場関係史料・明治前期行政史料			S 62
B 1	1-21	第21号 こしかた物語・上修篇 親子咄・独篇			S 63
B 1	1-22	第22号 新聞・雑誌資料集成ー明治の米沢ー			S 63
B 1	2	米沢市史資料 弘化三年町方民数帳	米沢市史編さん委員会	同 左	S 57
B 1	3-1	弘化三年南町御図帳(解説付)	米沢市史編さん委員会	米沢市教育委員会	S 57
B 1	3-2	弘化三年大明・川井小路民数帳(解説・解説付)	米沢市史編さん委員会	米沢市教育委員会	S 55
B 1	3-3	弘化三年東町水帳(解説・解説付)	米沢市史編さん委員会	米沢市教育委員会	S 55
B 1	3-4	弘化三歳閏五月 免許町民図帳(解説・解説付)	米沢市史編さん委員会	米沢市教育委員会	S 56
B 1	4	御城下並原々屋舗割帳	御城下並原々屋舗割張頒布会	同 左	S 48
B 1	5	米沢大年表(増補・訂正)	中村 忠雄	置賜郷土史研究会	S 46
B 1	6	米沢古誌類纂ー米沢事跡者・米府鹿の子・米沢地名選一		米沢古誌研究会	S 49
B 1	7	旧米沢市町名の由来ー新町名対照ー	中村 忠雄	置賜郷土史研究会	S 47
B 1	8	相良家と相良人形	塩野徳五郎他	伏偶舎	S 49
B 1	9-15	米沢市埋蔵文化財調査報告書第15集上・戊辰通神第3次発掘調査報告書		米沢市教育委員会	S 61
B 1	10-1	米沢市史	登坂 又蔵	米沢市役所	S 19
B 1	10-2	米沢市史全	登坂 又蔵	中村 安孝 著名出版	S 48
B 1	10-3	続米沢市史	米沢市史編さん委員会	米沢市役所	S 43
B 1	10-6	米沢市史 古代・中世史料 資料篇1	米沢市史編さん委員会	高橋 幸翁	S 60
B 1	10-4	米沢市史 近世史料1 資料篇2	米沢市史編さん委員会	長 俊英	S 58
B 1	10-5	米沢市史 近世史料2 資料篇3	米沢市史編さん委員会	高橋 幸翁	S 59
B 1	10-7	米沢市史 近現代史料1 資料篇4	米沢市史編さん委員会	高橋 幸翁	S 62
B 1	11	萬世郷土史	万世郷土史編集委員会	明治百年記念事業実行委員会	S 52
B 1	12-2	米沢風土記 第2集	米沢市文書課広報係	米沢市役所	S 42
B 1	12-3	米沢風土記 第3集	米沢市企画調整部広報課	米沢市役所	S 51
B 1	13	玉庭村郷土史	玉庭村郷土史編集委員会	同 左	S 49
B 1	14-1	米沢における敬師の系譜米沢信用金庫叢書1	上村 良作	米沢信用金庫	S 45
B 1	15	山形県高島町 大立洞穴第2次調査概報		山形県教育委員会 山形県立博物館	S 52
B 1	16	稲荷森古墳 昭和54年度調査概報		山形県立博物館	S 55
B 1	17	戸塚山古墳群詳細分布調査報告書		米沢市教育委員会	S 59
B 2	1-2	置賜の民俗 第2号	置賜民俗学会	同 左	S 42
B 2	1-4	置賜の民俗 第4号	置賜民俗学会	同 左	S 46
B 2	1-5	置賜の民俗 第5号	置賜民俗学会	同 左	S 47
B 2	1-6	置賜の民俗 第6号	置賜民俗学会	同 左	S 49

項目	番号	書名	著・編者	発行所	発行年
B 2	1-13	置賜の民俗 第13号	置賜民俗学会	同 左	S 60
B 2	2	米沢の郷土玩具	梅津 宮雄	同 左	S 50
B 2	3-2	我楽苦多 2号	グループ・ガラクタ	東京教育大学物質文化研究会	S 49
B 2	3-4	我楽苦多 4号	東京教育大学物質文化研究会	同 左	S 50
B 2	3-5	我楽苦多 5号	東京教育大学物質文化研究会 クワンニツ・ガラクタ	同 左	S 50
B 3	1-9	つち団子 No.9	米沢生物愛好会	同 左	S 45
B 4	2	彫刻=桜井祐一作品集 1934~1970	現代彫刻センター	同 左	S 46
B 4	3	水墨日本風物抄	本間 国生	本田義太郎	S 41
B 4	4	下條桂谷日課観音	下條禎一郎	同 左	S 7
B 4	5	椿 貞雄展	椿 貞雄展実行委員会	西武美術館	S 62
B 4	6	張裕利・宮島詠士師弟書法展覧会	杉村 邦彦・魚住 和晃	張裕利・宮島詠士師弟書法展 監会実行委員会	S 59
B 5	1-1	米沢市の文化財 第1集		米沢市教育委員会	S 51
B 5	1-2	米沢市の文化財 第2集 米沢の古代遺産	まんぎり会	米沢市教育委員会	S 58
B 5	2	米沢市の文化財	米沢市文化財保護協会	同 左	S 42
B 5	3-1	米沢の民家 米沢市文化財調査報告書第1集		米沢市教育委員会	S 62
B 5	3-2	米沢の仏像 米沢市文化財調査報告書第2集		米沢市教育委員会	H 1
B 7	1	米沢の惣糸史	米沢の惣糸史編纂委員会	山形県惣糸協同組合 山形県惣糸工業組合	S 47
B 7	2	米沢織物同業組合史	小沢 静夫	米沢織物同業協同組合	S 37
B 7	3	館山りんご百年のあゆみ	米沢農業協同組合果樹部	同 左	S 50
B 7	4	まんぎり会10年のあゆみ	まんぎり会	同 左	S 59
B 7	5	米沢信用金庫六十年史 歴史と織物のまにに生れて六十年	米沢信用金庫六十年史刊行委員会	米沢信用金庫	S 61
B 7	6	米沢麵業史	米沢麵業組合九十年史刊行委員会	米沢麵業組合	H 1
B 7	7	市制100周年記念誌 米沢百年	米沢市制百周年記念事業実行委員会	同 左	H 1
B 7	8-14	あづま14号 創立50周年記念誌	記念誌編集委員会	米沢山の会	H 1
B 7	9-11	米沢文化 第11号		米沢文化懇話会	S 56
B 7	9-17	米沢文化 第17号		米沢文化懇話会	S 63
B 7	10-22	興譲 22	星 篤志代表	山形県立米沢興譲館高等学校	S 52
B 8	1	遠い潮騒—米沢海軍の系譜と追憶—	松野 良寅	米沢海軍武官会事務局	S 55
B 8	2-1	ふるさとの歴史と人物を語る	木村 武雄	土屋書店	S 43
B 8	2-2	世界の三人を語る	木村 武雄	土屋書店	S 43
B 8	2-3	政界独言	木村 武雄	土屋書店	S 43
B 8	3	香坂昌康遺芳録 (香坂昌康先生追憶集)		香坂昌康遺芳録刊行会	S 47
B 8	4	原方士族の次男坊	今泉 亨吉		S 59
B 8	5	縁		榎羽黒洞	H 1
B 8	6	馬陵齋藤篤信遺稿抄	種村 一郎	同 左	S 62
B 9	1	郷土に光をかかげた人々	上村 良作	米沢児童文化協会	S 43
B 9	2	よねざわ観光大鑑	米沢観光協会	同 左	S 49

C 山形関係

項目	番号	書名	著・編者	発行所	発行年
C 0	1	山形県年鑑 1968年版	水井寅太郎	山形新聞社	S 43
C 0	2-1	山形県関係文献目録 人物編	山形県立図書館	同 左	S 55
C 0	2-2	山形県関係文献目録 ア~サ	山形県立図書館	同 左	S 56
C 0	2-3	山形県関係文献目録 シ~ノ	山形県立図書館	同 左	S 58
C 0	2-4	山形県関係文献目録 ハ~ワ	山形県立図書館	同 左	S 52
C 0	3-1	山形県関係新聞記事索引 昭和50年版	山形県立図書館	同 左	S 51
C 0	3-2	山形県関係新聞記事索引 昭和51年版	山形県立図書館	同 左	S 52

項目	番 号	書 名	著 ・ 編 者	発 行 所	発行年
C 0	3-3	山形県関係新聞記事索引 昭和52年版	山形県立図書館	同 左	S 52
C 0	3-4	山形県関係新聞記事索引 昭和53年版	山形県立図書館	同 左	S 54
C 0	3-5	山形県関係新聞記事索引 昭和54年版	山形県立図書館	同 左	S 55
C 0	3-6	山形県関係新聞記事索引 昭和55年版	山形県立図書館	同 左	S 56
C 0	3-7	山形県関係新聞記事索引 昭和56年版	山形県立図書館	同 左	S 57
C 0	3-8	山形県関係新聞記事索引 昭和57年版	山形県立図書館	同 左	S 58
C 0	3-9	山形県関係新聞記事索引 昭和58年版	山形県立図書館	同 左	S 59
C 0	3-10	山形県関係新聞記事索引 昭和59年版	山形県立図書館	同 左	S 50
C 0	3-11	山形県関係新聞記事索引 昭和60年版	山形県立図書館	同 左	S 61
C 0	3-12	山形県関係新聞記事索引 昭和61年版	山形県立図書館	同 左	S 62
C 0	3-14	山形県関係新聞記事索引 昭和63年版	山形県立図書館	同 左	H 1
C 0	4-1	山形県内指定文化財目録	山形県文化財保護協会	同 左	S 50
C 0	4-2	山形県内指定文化財目録		山形県教育委員会	S 57
C 1	1	山形県の歴史	菅田 慶恩・横山昭男	山川出版社	S 45
C 1	2	明治100年記念 県勢発展資料展資料集		山形県	S 44
C 1	3	やまがたの歴史		山形市	S 55
C 1	4	栄村史	斉藤 正一	栄村史編纂委員会	S 32
C 1	5-3	山形県史 第3巻 近世編下	山形県	同 左	S 62
C 1	6-1	上山城郭資料集	鶴上山城管理公社	同 左	S 59
C 1	6-2	上山城郭資料集(増補・改訂版)総図で見る上山城	鶴上山城管理公社	同 左	H 1
C 1	7	庄内松山藩 酒井家の歴史と文化財 山形県歴史の道調査報告書		致道博物館 山形県教育委員会	S 61
C 1	8-1	最上川(一)			S 55
C 1	8-3	最上川(三)			S 55
C 1	8-5	出羽三山参詣道(奥の細道2)			S 55
C 1	8-6	六十里越街道			S 55
C 1	8-9	奥の細道 総集編			S 56
C 1	8-10	浜街道			S 56
C 1	8-11	小国街道			S 56
C 1	8-12	越後街道			S 56
C 1	8-13	米沢・板谷街道			S 56
C 1	8-14	二井宿・大塚街道			S 56
C 1	8-15	会津街道			S 56
C 1	8-16	青沢越街道			S 57
C 1	8-17	最上小国街道			S 57
C 1	8-18	仙台街道(軽井沢・寒風沢越)			S 57
C 1	8-19	村山西部街道一河西・横山通一			S 57
C 1	8-20	狐越街道			S 57
C 1	8-21	関山街道			S 57
C 1	8-22	二口街道			S 57
C 1	8-23	小滝街道			S 57
C 1	8-24	茂庭街道			S 57
C 1	8-25	総集編			S 57
C 1	9	奥の細道展		山形美術博物館	S 53
C 2	1	日本の民俗 山形	戸川 安章	第一法規出版	S 48
C 2	2	山形県民俗地区一民俗文化財分布調査報告書一	山形県教育委員会文化課	山形県教育委員会	S 55

項目	番号	書名	著・編者	発行所	発行年
C 2	3	山形県の民話—民話緊急調査報告書—	山形県教育委員会	同 左	S 58
C 2	4	山形県民性	水戸部廣治	都文堂書店	S 44
C 2	5	山形県の絵馬		山形県立博物館	S 60
C 2	6	やまがたの玩具展		山形県立博物館	S 58
C 2	7	紅花のすべて展 紅花と最上川		山形県立博物館	S 57
C 2	8	絵馬にみるなりわいと祭り		山形県立博物館	S 61
C 2	9	四季農耕図展		致道博物館	S 59
C 3	1	蔵王連峰 自然と人とのかかわり	山形県立博物館	同 左	S 62
C 3	2	ヤマカタダイカイギユウ	山形県立博物館	同 左	S 61
C 4	1	佐竹泰次郎 水彩作品集	佐竹泰次郎	同 左	S 49
C 4	2	芭蕉と松島—句碑にみる芭蕉思慕の俳人たち—	瑞巖寺博物館	同 左	H 1
C 4	3	山形県名画選展		致道博物館	S 61
C 4	4	山形県名宝展 山形新聞創刊100周年記念		山形美術博物館	S 51
C 4	5	江戸時代の俳諧資料	大石田町教育委員会	同 左	H 1
C 4	6	飛塚安吉画集	飛塚 安吉	白風会	S 53
C 4	7	Sugano Y 菅野矢一画業展		山形美術博物館	S 52
C 4	8	斎藤 求自選展		致道博物館	S 61
C 4	9	小倉歌舞伎衣裳	上山城管理公社 徳水 幾久監修	上山城管理公社	S 61
C 4	10	善宝寺寺宝展		致道博物館	S 60
C 4	11	池田亀太郎—もう一人の蛙の画家—		本間美術館	S 52
C 4	12	佐藤公紀美人画展		松山町資料館	S 62
C 5	1	山形県の文化財 山形県文化財調査報告書	山形県教育委員会	同 左 山形県教育委員会	S 47
C 5	2-15	第15集 山形県の甲冑			S 43
C 5	2-23	第23集 本山慈恩寺・出羽三山神社の仏像			S 54
C 5	2-24	第24集 本山慈恩寺の仏像			S 55
C 5	3	ふるさとの文化財	山形県文化財保護協会	同 左	H 1
C 5	4	山形県文化財地図 S 57. 10末日現在		山形県教育委員会	S 58
C 5	5	鶴岡ゆかりの文化財展 第2回		致道博物館	S 60
C 7	1	山形工事事務所 50年のあゆみ	建設省東北地方建設局山形工 事事務所	同 左	S 59
C 7	2	N H K山形50年のあゆみ	N H K山形50年のあゆみ編集委員会	N H K山形放送局	S 62
C 7	3	山形県100年のあゆみ展 県政百年記念		山形県立博物館	S 52
C 8	1	水心子正秀とその一門	黒江 二郎	雄山閣	S 54
C 8	2	新海竹太郎伝	新海竹蔵		S 56
C 8	3	郷土の偉才 松森胤保	志田 正市	松森胤保翁顕彰会	H 1
C 8	4	幕末明治の科学者 松森胤保の世界		致道博物館	S 62
C 9	1	続山形県新聞史話—1970年代前期—	後藤 嘉一	山形新聞社	S 46
C 9	2	東北の電気物語	(株)創童舎	東北電力(株)	S 63
C 9	3	心のふるさと まむろ川	(株)スタジオナック	真室川町教育委員会	S 58
C 9	4-1	山形県文化行政提要	山形県教育庁文化課	山形県教育委員会	S 51
C 9	4-2	山形県文化行政提要	山形県教育庁文化課	山形県教育委員会	S 54
C 9	4-3	山形県文化行政提要	山形県教育庁文化課	山形県教育委員会	S 58
C 9	5-6	ビジュアルワイド新日本風土記6 山形県	市川 健夫監修	ぎょうせい	S 63
C 9	6	ボランティア活動の受入れ 昭和63年度	山形県教育委員会	同 左	H 1
C 9	7-1	山形県勢要覧 昭和60年刊	山形県企画調整部統計調査課	同 左	S 60
C 9	7-2	山形県勢要覧 昭和61年刊	山形県企画調整部統計調査課	同 左	S 61

項目	番 号	書 名	著 ・ 編 者	発 行 所	発行年
C 9	7-3	山形県勢要覧 昭和62年刊	山形県企画調整部統計調査課	同 左	S 62
C 9	8	改印一步銀の分類-田庄内一分銀-	清水 恒吉	南緯コイン・スタンプ社	H 1

D 東北関係

項目	番 号	書 名	著 ・ 編 者	発 行 所	発行年
D 1	1-2	奥羽道二 江戸時代図誌 8	森谷 尙久	井上達三 筑摩書房	S 52
D 1	2-2	霊山町史 第2巻 考古・古代・中世・近世 資料1	霊山町	同 左	S 54
D 1	3	伊達の遺宝	浜田 直嗣・嘉藤美代子	仙台市博物館	S 63
D 1	4	伊達政宗と家臣たち-乱世を生きた男の群像-	佐藤憲一・鶴岡幸子・小井川百合子	仙台市博物館	S 62
D 1	5	英雄の時代 伊達政宗と秀吉・家康	仙台市博物館	同 左	S 61
D 1	6	奥の細道三百年 芭蕉の時代と文化	山形県立博物館	同 左	H 1
D 1	7	三陸の亀ヶ岡式土器		石巻文化センター	H 1
D 1	8	東北の武家のしるし展	仙台市博物館	同 左	S 54
D 1	9	東北の自由民権運動展 東北の文化歴史シリーズ第9回	仙台市博物館	同 左	S 56
D 1	10	仙台藩の学問・思想の系譜展	仙台市博物館	同 左	S 54
D 1	11	近世の北上川と水運	東北歴史資料館	同 左	S 57
D 1	12	三陸の漁業 手こぎ船のころ	東北歴史資料館	同 左	S 60
D 1	13-2	縄文の美 是川中居遺跡・出土品図録土器編 目で見える八戸の歴史2	八戸市博物館	同 左	S 60
D 1	14	奥羽キリシタン史料展		致道博物館	S 56
D 1	15	ローマの支倉常長と南蛮文化	仙台市博物館	「ローマの支倉展」実行委員会 石巻文化センター	H 1
D 1	16	発掘された古代の東北	東北歴史資料館 宮城県多賀城跡調査研究所	同 左	S 54
D 1	17	みちのくの秘宝展	田淵公平・盛野三利編 五来 重監修	朝日新聞大阪本社企画部	S 49
D 1	18	城下町仙台の人とくらし	仙台市博物館	同 左	S 54
D 1	19-2	一森山叢書 第2編	豊田 武・三原良吉	志波彦神社社務所 駿鷹神社社務所	S 50
D 1	20	新幹線と遺跡	東北歴史資料館	同 左	S 57
D 1	21	目で見える津軽の歴史	弘前市立博物館	同 左	S 55
D 1	22	武家の文化	福島県立博物館	同 左	S 61
D 1	23	東北アワー 高橋克彦の歴史ズームイン	N H K仙台放送局		S 62
D 1	24	中世末期～近世初期信天郡における郷村の所在状況 福大史学 第22号別刷	菊池 利雄		S 51
D 2	1	東北のまつり展	仙台市博物館	同 左	S 55
D 2	2	名取の里 熊野信仰と一切経	東北歴史資料館	同 左	S 55
D 4	3	福島のまつり		福島県立博物館	S 62
D 4	1	日本やきもの集成1 北海道・東北・関東	芹沢 長介(代表)	下中 邦彦 平凡社	S 56
D 4	2	高橋由一展		致道博物館	S 62
D 4	3	おくのほそ道図譜	朝日新聞社 尾形 俊・森川 昭監修	同 左	H 1
D 4	4-1	福島の美術家たちI	福島県立美術館	同 左	S 62
D 4	4-2	福島の美術家たちII	福島県立美術館	同 左	H 1
D 4	5	奥野細道版画冊	関野準一郎	文化出版局	S 60
D 4	6	東北の版画		石巻文化センター	S 63
D 4	7	堤人形的美	仙台市博物館	同 左	H 1
D 4	8	関根正二とその時代-大正洋画の青春-	福島県立美術館 三重県立美術館	同 左	S 61
D 4	9	万鉄五郎展		秋田市美術館	S 53
D 4	10	平福百穂		秋田市美術館	S 52
D 4	11	勝平得之の作品と秋田	秋田県立博物館	同 左	S 52
D 4	12	みちのくの大画 近世の障壁画と屏風絵	仙台市博物館	同 左	S 61
D 4	13	会津の美 武器・武具篇		歴史春秋出版(株)	S 63

項目	番号	書名	著・編者	発行所	発行年
D 4	14	東北の中世陶器	東北歴史資料館		S 58
D 4	15	陸奥の古瓦		福島県立博物館	S 63
D 4	16	会津の仏像	福島県立博物館	同 左	S 62
D 4	17	佐竹家の鎧と武具展		秋田市美術館	S 52
D 4	18	東北の画人 第3回		致道博物館	S 59
D 4	19	東北のやきもの		致道博物館	S 54
D 4	20	杉村 惇画業展		御致道博物館	S 63
D 4	21	寺崎廣業日本画名作展		御致道博物館	S 62
D 4	22	仙台藩の金工展	仙台市博物館	同 左	S 50
D 4	23	東北の古人形展	仙台市博物館	同 左	S 48
D 4	24	松 島	瑞巖寺博物館	同 左	S 58
D 5	1	国宝・重要文化財によるみちのくの名宝	仙台市博物館	同 左	S 62
D 5	2	鹽竈神社の指定文化財刀剣	鹽竈神社博物館	同 左	S 64
D 5	3	弘前の文化財	弘前市教育委員会	同 左	S 51
D 6	1-3	卒業研究の要旨 昭和59年度 第3号		郡山女子大学短期大学部文化学科	S 60
D 6	1-4	卒業研究の要旨 昭和60年度 第4号		郡山女子大学短期大学部文化学科	S 61
D 8	1	佐藤 明著作集	社会福祉法人共生福祉会・福島美術館 濱田真嗣・塩田長和・吉川義孝監修		S 62
D 9	1-1	白い国の詩 文学人物編	木下耕甫 (株)創童舎	東北電力(株)	S 53
D 9	1-2	白い国の詩 歴史編	木下耕甫 (株)創童舎	東北電力(株)	S 53
D 9	1-3	白い国の詩 風物編	木下耕甫 (株)創童舎	東北電力(株)	S 54
D 9	1-4	白い国の詩 芸術・風俗編	木下耕甫 (株)創童舎	東北電力(株)	S 54
D 9	1-5	白い国の詩 自然・文化編	木下耕甫 (株)創童舎	東北電力(株)	S 54
D 9	1-6	白い国の詩 別巻	木下耕甫 (株)創童舎	東北電力(株)	S 54
D 9	1-7	白い国の詩	木下耕甫 (株)創童舎	東北電力(株)	S 62
D 9	1-8	白い国の詩 民俗編	木下耕甫 (株)創童舎	東北電力(株)	S 63
D 9	1-9	白い国の詩 歴史編	木下耕甫 (株)創童舎	東北電力(株)	S 63
D 9	1-10	白い国の詩 風物編	木下耕甫 (株)創童舎	東北電力(株)	S 63
D 9	1-11	白い国の詩 自然・文化編	木下耕甫 (株)創童舎	東北電力(株)	S 63
D 9	1-12	白い国の詩 芸術編	木下耕甫 (株)創童舎	東北電力(株)	S 63
D 9	2	ふくしまの顔 形象化された心	福島県立博物館	同 左	S 62

G 日本全般

項目	番号	書名	著・編者	発行所	発行年
		国宝・重要文化財分類目録	文化庁文化財保護部美術工芸課		
G 0	3-1	考古資料			S 59
G 0	3-2	歴史資料			S 59
G 0	3-3	書跡・典籍・古文書			S 59
G 0	3-4	工芸品			S 59
G 0	3-5	刀 剣			S 59
G 0	3-6	彫 刻			S 59
G 0	3-7	絵 画			S 59
G 0	4	芸術家年鑑 1985年版		(株)日本美術出版	S 60
G 0	5-1	美術名典 昭和49年版	美術名典編集部	芸術新聞社	S 49
G 0	5-2	美術名典 昭和54年版	美術名典編集部	芸術新聞社	S 54
G 0	6-1	美術年鑑 1969年版	編集主幹 山田正道	美術年鑑社	S 44
G 0	6-2	美術年鑑 1971年版	編集主幹 山田正道	美術年鑑社	S 46

項目	番号	書名	著・編者	発行所	発行年
G 0	6-3	美術年鑑 1980年版	編集主幹 山田正道	美術年鑑社	S 55
G 0	6-4	美術年鑑 1981年版	編集主幹 山田正道	美術年鑑社	S 56
G 0	6-5a	美術年鑑 1988年版 現代作家名鑑編	根岸秀行	美術年鑑社	S 63
G 0	6-5b	美術年鑑 1988年版 全美術界総資料編	根岸秀行	美術年鑑社	S 63
G 0	7-1	美術家名鑑 1977年版	清水 澄・清水 治	美術倶楽部出版部	S 52
G 0	7-2	美術家名鑑 1981年版	清水 治	美術倶楽部	S 56
G 0	7-3	美術家名鑑 1982年版	清水 治	美術倶楽部	S 57
G 0	8-1	美術名鑑 1978年版	編集主幹 倉持恵一	美術公論社	S 53
G 0	9	大久保利道・木戸孝允・伊藤博文特別展展示目録	憲政記念館	同 左	S 62
G 0	10	明治の政党特別展展示目録	憲政記念館	同 左	S 63
G 0	11	昭和激動期の議会政治特別展展示目録	憲政記念館	同 左	S 61
G 0	12	昭和初期の政党政治と4人の宰相特別展展示目録	憲政記念館	同 左	S 60
G 0	13	田中正造・河野広中・植木枝盛特別展展示目録	憲政記念館	同 左	S 59
G 0	14	日本洋風画展出品目録		B S N新潟美術館	S 54
G 0	15-10	第10回毎日前衛書展 1967 役員・入選者名鑑		毎日新聞社	S 42
G 0	16-1	第20回毎日書道展 第11回毎日前衛書展 1968年役員・入選者名鑑		毎日新聞社	S 43
G 0	17-21	第21回毎日書道展 1969年役員・入選者名鑑		毎日新聞社	S 44
G 0	17-23	第23回毎日書道展 1971年役員・入選者名鑑		毎日新聞社	S 46
G 0	17-24	第24回毎日書道展 1972年役員・入選者名鑑		毎日新聞社	S 47
G 0	18	刀工大鑑	得能 一男	光芸出版	S 62
G 0	19	書家日誌 別冊	油井 一人	美術年鑑社	S 62
G 0	20-1	憲政史特別展展示目録 第1回		憲政記念館・衆議院事務局	S 53
G 0	20-3	憲政史特別展展示目録 第3回		憲政記念館・衆議院事務局	S 55
G 0	21	郷土史料目録	盛岡市中央公民館郷土資料展示室	盛岡市中央公民館	S 57
G 1	1-16	国民の歴史16 享保と寛政	林 基	文英堂	S 46
G 1	3	日本のあかり	御山際照明造形美術振興会	同 左	S 49
G 1	4-5	新潟県史 資料編5 中世三	新潟県	同 左	S 59
G 1	5	中世越後の歴史―武将と古城をさぐる―	花ヶ前盛明	新人物往来社	S 61
G 1	6	ジュニア版日本の歴史第3巻 百姓・町人と大名	永原 慶二他	読売新聞社	S 62
G 1	7	熊本県の歴史と文化 熊本県・沖縄県交流展	熊本県立美術館 沖縄県立博物館	沖縄県立博物館	S 57
G 1	8-10	大系日本の歴史10 江戸と大阪	竹内 誠	小学館	H 1
G 1	9	大阪城古絵図展図録	大阪城天守閣	日本古城の会	S 53
G 1	10-2	近世関川郷史料 2	小村 弐	関川村教育委員会	S 56
G 1	11-4	日本を創った戦略集団 「峠」時代の創造と勤勉	堺屋太一・宇野宗佑他	集英社	S 63
G 1	12-1	県外千葉氏一族の動向(九州千葉氏・美濃東氏・奥州相馬氏) 千葉氏関係資料調査報告書(其の一)		千葉市立郷土博物館	
G 1	12-2	県外千葉氏一族の文書(九州千葉氏・美濃東氏・奥州相馬氏) 千葉氏関係資料調査報告書(其の二)			
G 1	13	中世の古い	神奈川県立金沢文庫	同 左	H 1
G 1	14	東国のはいわ	福島県立博物館	同 左	S 63
G 1	15	信玄と謙信―川中島の合戦とその周辺―	長野市立博物館	同 左	S 63
G 1	16	秋岡コレクション 日本の古地図	国立歴史民俗博物館	同 左	S 63
G 1	17	五稜郭からのメッセージ		市立函館博物館	H 1
G 1	18	戦国武将展	埼玉県立博物館	同 左	S 52
G 1	19	北の夜明け展 (第3回回維新展)	霞会館資料展示委員会	御霞会館	S 58
G 1	20	鏡の歴史展		石巻文化センター	S 62
G 1	21	日本刀の起源展 直刀から彎刀へ	福島県立博物館	同 左	S 63

項目	番 号	書 名	著 ・ 編 者	発 行 所	発行年
G 1	22	足利氏の歴史		栃木県立博物館	S 60
G 1	23	戦国武将展		埼玉県立博物館	S 52
G 1	24	鎌倉時代の手紙	神奈川県立金沢文庫	同 左	S 59
G 1	25	黒船渡来と箱館開港展		市立函館博物館五稜郭分館	S 51
G 1	26	下越地方の城館跡		越後城郭研究会	S 54
G 1	27	縄文真珠5500年の謎		ミキモト真珠島	S 61
G 1	28-16	歴史への招待16 誠	藤根井和夫	日本放送出版協会	S 56
G 1	29-28	別冊太陽 No.28 江戸家老百人 新潟県史研究	高橋 洋二 新潟県	平凡社 同 左	S 54
G 1	30- 1	1			S 52
G 1	30- 3	3			S 53
G 1	30- 4	4			S 53
G 1	30- 5	5			S 54
G 1	30- 6	6			S 54
G 1	30- 7	7			S 55
G 1	30- 8	8			S 55
G 1	30- 9	9			S 56
G 1	30-10	10			S 56
G 1	30-11	11			S 57
G 1	30-12	12			S 57
G 1	30-13	13			S 58
G 1	30-14	14			S 58
G 1	30-15	15			S 59
G 1	30-16	16			S 59
G 1	30-17	17			S 60
G 1	30-18	18			S 60
G 1	30-19	19			S 61
G 1	30-20	20			S 61
G 1	30-21	21			S 62
G 1	30-22	22・23合併号			S 63
G 1	30-24	24			S 63
G 1	30-25	25			H 1
G 1	30-26	26・27合併号 新潟県史編さんの記録			H 1
G 1	31- 1	信濃 第31巻 第10号	信濃史学会	同 左	S 54
G 1	32	総社桜ヶ丘遺跡 京都府埋蔵文化財情報	山武考古研究所	前橋市教育委員会 脚京都府埋蔵文化財調査研究センター	S 60
G 1	33- 2	第 2 号			S 56
G 1	33- 3	第 3 号			S 57
G 1	33- 8	第 8 号			S 58
G 1	33- 9	第 9 号			S 58
G 1	33-10	第10号			S 58
G 1	33-11	第11号			S 59
G 1	33-12	第12号			S 59
G 1	33-13	第13号			S 59
G 1	33-14	第14号			S 59
G 1	33-15	第15号			S 60
G 1	33-16	第16号			S 60

項目	番 号	書 名	著 ・ 編 者	発 行 所	発行年
G 1	3 -17	第17号			S 60
G 1	33-18	第18号			S 60
G 1	33-19	第19号			S 61
G 1	33-20	第20号			S 61
G 1	33-21	第21号			S 61
G 1	33-22	第22号			S 61
G 1	33-23	第23号			S 62
G 1	33-24	第24号			S 62
G 1	33-25	第25号			S 62
G 1	33-26	第26号			S 62
G 1	33-27	第27号			S 63
G 1	33-28	第28号			S 63
G 1	33-29	第29号			S 63
G 1	33-30	第30号			S 63
G 1	33-31	第31号			H 1
G 1	33-32	第32号			H 1
G 1	33-33	第33号			H 1
G 1	34	焼きもののふる里篠窟跡群-発掘調査の記録から-	跡京都府埋蔵文化財調査研究センター	同 左	S 59
G 1	35	群馬県前橋市箱田境遺跡	山武考古研究所	前橋市教育委員会 前橋市埋蔵文化財発掘調査団	S 60
G 1	36	中世の日記	国立歴史民俗博物館	同 左	S 63
G 1	37	船絵馬		石巻文化センター	S 62
G 1	38	関東の鉄仏		埼玉県立博物館	S 48
G 1	39	古代の祭祀		埼玉県立博物館	S 61
G 1	40	茶木田遺跡		前橋市教育委員会	S 60
G 1	41	草作遺跡		前橋市埋蔵文化財発掘調査団	S 60
G 1	42- 1	柳久保遺跡群 I	前橋市埋蔵文化財発掘調査団	同 左	S 60
G 1	43	草作遺跡遺物観察表		前橋市埋蔵文化財発掘調査団	S 60
G 1	44- 3	小神明遺跡群III谷向遺跡		前橋市教育委員会	S 60
G 1	45	南田之口遺跡		前橋市埋蔵文化財発掘調査団	S 60
G 1	46	樹形城	花ヶ前盛明	越路町教育委員会	S 50
G 1	47	柿崎和泉守景家関係史料 安田城址 柿崎高校研究集録第3号抜刷	花ヶ前盛明・社会科クラブ歴史班		S 45
G 1	48	徳川四天王展		致道博物館	S 60
G 1	49- 3	越後城郭研究 第3号 下越地方の城館跡	花ヶ前盛明	越後城郭研究会事務局	S 54
G 2	1	沖縄の美-日本民芸館蔵-	水尾比呂志・瀬底 恒	沖縄県立博物館・財日本民芸館・沖縄タイムス・沖縄県立博物館友の会	S 56
G 2	2	燈火具の歴史		石巻文化センター	H 1
G 2	3	毎日クラブ別冊 消えゆく日本の民家	奥村芳太郎	毎日新聞社	S 45
G 2	4	北方民族展	白老民族文化伝承保存財団	同 左	S 60
G 2	5	東北地方とアイヌ文化	白老民族文化伝承保存財団	同 左	S 61
G 2	6	アイヌ文化の基礎知識 埼玉県民俗芸能調査報告書	白老民族文化伝承保存財団	同 左 埼玉県立民俗文化センター	S 62
G 2	7- 6	第6集 埼玉の餅搗き踊り			S 62
G 2	7- 8	第8集 埼玉の祭り噺子II(秋父地方編)			H 1
G 2	8	火 くらしと祈り	石川県立郷土資料館	同 左	S 60
G 2	9-150	民芸手帖 150号 埼玉県民俗工芸調査報告書	中村 精	東京民芸協会 埼玉県立民俗文化センター	S 45
G 2	10- 5	第5集 埼玉の桐細工			S 62
G 2	10- 7	第7集 埼玉の木型			H 1

項目	番 号	書 名	著 ・ 編 者	発 行 所	発行年
G 2	11-7	アイヌ文化 第7号		財アイヌ無形文化伝承保存会	S 57
G 2	11-9	アイヌ文化 第9号		財アイヌ無形文化伝承保存会	S 59
G 2	11-10	アイヌ文化 第10号		財アイヌ無形文化伝承保存会	S 60
G 2	11-11	アイヌ文化 第11号		財アイヌ無形文化伝承保存会	S 61
G 2	11-12	アイヌ文化 第12号		財アイヌ無形文化伝承保存会	S 62
G 2	11-13	アイヌ文化 第13号		財アイヌ無形文化伝承保存会	S 63
G 2	12	境の神 風の神		福島県立博物館	S 63
G 3	1	日本の帰化動物		神奈川県立博物館	S 63
G 4	3	新説 切込焼	宮城 正俊	宝文堂出版販売㈱	S 57
G 4	4-1	現代の日本美術 1978年版		美術倶楽部出版	S 53
G 4	4-2	現代の日本美術 1979年版		美術倶楽部出版	S 54
G 4	4-3	現代の日本美術 1980年版		美術倶楽部出版	S 55
G 4	5	竹久夢二 滯欧作品集		愛宕山画廊	S 48
G 4	6	大名と風流	野村文華財団	同 左	S 61
G 4	7	文化庁所蔵 優秀美術作品展			S 53
G 4	8	日本近代洋画史における郷土作家たち その1 黒田清輝・森島武二・和田英作	鹿児島市立美術館	同 左	S 60
G 4	9	熊本の美術ー肥後の造形文化のなかへー		熊本県立美術館	S 51
G 4	10	おぼけの浮世絵展 南木コレクションシリーズNo.4	大阪城天守閣	大阪城天守閣特別事業委員会	S 53
G 4	11	須加原コレクション200選ー郷土人形にみる日本の美ー	神奈川県県民部文化室	同 左	S 62
G 4	12	武蔵ゆかりの武器・武具		埼玉県立博物館	S 62
G 4	13	桃山の美展ー描かれた庶民生活ー	大阪城天守閣	桃山の美展委員会	S 45
G 4	14	秀吉をめぐる武将達の茶湯	野村文華財団	同 左	S 62
G 4	15	京都国立近代美術館 洋画名作展	久留米石橋美術館学芸課	石橋財団久留米石橋美術館	S 57
G 4	16	仁清と乾山	野村文華財団	同 左	S 63
G 4	17	Folk Traditions in Japanese Art	International Exhibitions Foundation	同 左	S 53
G 4	18	明治大正昭和名作美術展			S 45
G 4	19	富樫実作品集	ギャラリー岡崎		S 62
G 4	20	白樺と大正期の美術		東京都美術館	S 52
G 4	21	粧いの道具ー柄鏡とお歯黒道具ー	国際基督教大学博物館湯浅八郎記念館	同 左	S 61
G 4	22	染のかたがみー文様の展開ー	国際基督教大学博物館湯浅八郎記念館	同 左	S 60
G 4	23	日本画と現代展ー今を生き、そして描くー	福島県立美術館	同 左	S 63
G 4	24	唐津古陶の伝統を求めてー西岡小十とその作品ー	野村碧雲会・西岡小十	主婦の友社	H 1
G 4	25	創立四十周年記念募集論文集	財日本美術刀剣保存協会	同 左	S 63
G 4	26	古図に見る日本の建築	国立歴史民俗博物館	同 左	S 62
G 4	27	近世の小袖意匠ー野村コレクションよりー	国立歴史民俗博物館	同 左	S 61
G 4	28	日本刀剣のあゆみ		宮崎県総合博物館	S 49
G 4	29	小高浮世絵蒐集	檜崎 宗重	小高製作所	S 36
G 4	30	鎌倉の寺院図	神奈川県立金沢文庫	同 左	S 63
G 4	31	わび茶の成立 珠光・紹鷗	野村文華財団	同 左	H 1
G 4	32	水と光との出会いー近代日本水彩画の展開ー	福島県立美術館	同 左	S 62
G 4	33	山水を描く 東籬 飯田満佐子	近藤 秀実	澄静会	S 61
G 4	34	桃山時代の刀剣		刀剣博物館	S 61
G 4	35	近江の名宝	滋賀県教育委員会事務局 財滋賀県文化体育振興事業団 滋賀県立琵琶湖文化館	同 左	S 56
G 4	36	北斎漫画の世界	秋田市美術館		S 62
G 4	37	応挙と呉春 写実派絵画の一系譜		秋田市美術館	S 57
G 4	38	近代日本洋画の名作 大原美術館所蔵品展	福島県立・滋賀県立近代・三重県立・そとら美術館	全国美術館会議	S 61
G 4	39	江戸の風俗 絵筆が語る町人文化	全国美術館会議	埼玉県立博物館	S 60

項目	番 号	書 名	著 ・ 編 者	発 行 所	発行年
G 4	40	徒然草の絵巻と版本	神奈川県立金沢文庫	同 左	S 61
G 4	41	仏教版画と風景版画	神奈川県立金沢文庫	同 左	S 62
G 4	42	遊行の美術	神奈川県立博物館	同 左	S 60
G 4	43	横浜開港と洋画の開花		神奈川県立博物館	S 45
G 4	44	県内愛刀家の名刀展		B S N 新潟美術館	S 51
G 4	45	日本名刀展		致道博物館 日本美術刀剣保存会荘内支部	S 54
G 4	46	新々刀名作展		致道博物館 日本美術刀剣保存会荘内支部	S 59
G 4	47	光徳刀絵図集成	本間 順治	便利堂	S 45
G 4	48	花鳥風月展 開館記念展 日本美の心		石川県立美術館	S 58
G 4	49	前田育徳会 開館記念名宝展		石川県立美術館	S 63
G 4	50	戦前の前衛展 二科賞博生賞の作家とその周辺		東京都美術館	S 51
G 4	52-3	美術京都 第3号	梅原 猛・郡 定也	財中信美術奨励基金	S 63
G 4	53-73	墨 73号 7、8月号 西行人と書 月刊ビジョン	福岡 暁良	(株)芸術新聞社 (株)ビジョン企画出版社	S 63
G 4	54-1	陽春号 山本丘人・小磯良平			S 53
G 4	54-2	4月号 高山辰雄・川崎小虎			S 53
G 4	54-3	5月号 〈墨彩〉小野竹喬・牛島憲之			S 53
G 4	54-4	7月号 小磯良平の素描			S 53
G 4	54-5	8月号 加倉井和夫とエーゲ海			S 53
G 4	54-6	9月号 三岸黄太郎			S 53
G 4	54-7	10月号 東山魁夷〈中国開催展覧会〉			S 53
G 4	54-8	11月号 奥田元宋の写生			S 53
G 4	54-9	12月号 片岡球子の面構			S 53
G 4	54-10	新春号 〈素描〉加藤栄三・奥村土牛・福井良之助			S 54
G 4	54-11	3・4月号 新しい水墨への可能性			S 54
G 4	54-12	5月号 いまひらかれている美術展			S 54
G 4	54-13	6月号 加藤 東一			S 54
G 4	54-14	7月号 自画像 アートビジョン	福岡 暁良	(株)ビジョン企画出版社	S 54
G 4	55-1	8月号 日本のやきもの			S 54
G 4	55-2	9月号 抽象絵画のゆくえ			S 54
G 4	55-3	10月号 絵画にみる日本の秋			S 54
G 4	55-4	11月号 美術家の旅とスケッチ			S 54
G 4	55-5	12月号 個展五題 〈麻生三郎・東山魁夷・高山辰雄・ 難波田龍起・田淵安一〉			S 54
G 4	56	孤高の画家 大村長府 大和美術史料第1集	奈良県立美術館	同 左	S 53
G 4	57	田辺竹次作品集		田辺竹次作品集刊行会	H 1
G 4	58	川上澄生版画展—南蛮情緒と回想の文明開化—	福島県立美術館	同 左	S 61
G 4	59-1	ふくおか美術叢書1 児島善三郎資料集(1)	福岡市美術館建設準備室	財福岡市美術館協会	S 53
G 4	60	富岡鉄斎展	秋田市美術館	同 左	S 56
G 4	61	こころとかたち 親子で楽しむ古美術展	仙台市博物館	同 左	S 56
G 4	62	海その幻想展		石巻文化センター	S 62
G 4	63	自然のかたちと美術	福島県立美術館	同 左	S 60
G 4	64	寺内萬治郎展		埼玉県立博物館	S 48
G 4	65	柳 敬助集	所四出男・望月美保子他	碓氷美術館	S 58
G 4	66	室町水墨画展		B S N 新潟美術館	S 54
G 4	67	浅井 忠展	致道博物館	同 左	S 59
G 4	68	清荒神の鉄斎展		本間美術館	S 47

項目	番 号	書 名	著 ・ 編 者	発 行 所	発行年
G 4	69	中川一政展	車木工房出版	秋田市美術館	S 57
G 4	70	楠本宗平日本画展	株バウビルト美術部企画製作		S 58
G 4	71	現代美術選抜展 第20回			S 61
G 4	72	写真と絵画—その相似と相異—	東京都美術館	同 左	S 53
G 4	73	備前名刀展 日本刀のふるさと 第16回剣美展シリーズ		中日新聞社 日本美術刀剣保存会名古屋支部	S 47
G 4	74	開国美術展		東京新聞・東京中日新聞	S 43
G 4	75	肉筆浮世絵名品展—麻布美術館所蔵—	麻布美術館	同 左	S 63
		重要文化財	毎日新聞社「重要文化財」委員会 事務局 監修文部省文化庁	毎日新聞社	
G 5	2-1	1 彫刻Ⅰ 木造(如来Ⅰ)			S 47
G 5	2-2	2 彫刻Ⅱ 木造(如来Ⅱ・菩薩Ⅰ)			S 48
G 5	2-3	3 彫刻Ⅲ 木造(菩薩Ⅱ・明王)			S 48
G 5	2-4	4 彫刻Ⅳ 木造(天)			S 49
G 5	2-5	5 彫刻Ⅴ 木造(神像・肖像他)			S 49
G 5	2-6	6 彫刻Ⅵ 金属造・乾漆造・塑造・石造他外国作品			S 50
G 5	2-7	7 絵画Ⅰ 仏画(密教曼荼羅・図像他)			S 48
G 5	2-8	8 絵画Ⅱ 仏画(浄土教仏画・祖師像)			S 48
G 5	2-9	9 絵画Ⅲ 大和絵(絵巻他)			S 49
G 5	2-10	10 絵画Ⅳ 水墨画(室町水墨画・宋元画・肖像画他)			S 49
G 5	2-11	11 絵画Ⅴ 近世画(近代画・明清画)			S 50
G 5	2-12	12 建造物Ⅰ 社寺(仏堂・厨子)			S 48
G 5	2-13	13 建造物Ⅱ 社寺(本殿)			S 48
G 5	2-14	14 建造物Ⅲ 社寺(塔・靈廟・靈屋・付属建物・宮殿・厨子)			S 49
G 5	2-15	15 建造物Ⅳ 社寺(門・鳥居・廻廊・廊・垣・拝殿・幣殿)			S 49
G 5	2-16	16 建造物Ⅴ 城郭・書院・茶室・能舞台・舟屋形・藩校			S 50
G 5	2-17	17 建造物Ⅵ 民家・洋風建築・橋梁			S 50
G 5	2-18	18 書跡・典籍・古文書Ⅰ 和書			S 51
G 5	2-19	19 書跡・典籍・古文書Ⅱ 漢籍・洋書			S 51
G 5	2-20	20 書跡・典籍・古文書Ⅲ 仏典Ⅰ(写経)			S 50
G 5	2-21	21 書跡・典籍・古文書Ⅳ 仏典Ⅱ(版経)			S 52
G 5	2-22	22 書跡・典籍・古文書Ⅴ 文書・記録Ⅰ			S 52
G 5	2-23	23 書跡・典籍・古文書Ⅵ 文書・記録Ⅱ			S 59
G 5	2-24	24 工芸品Ⅰ 金工			S 51
G 5	2-25	25 工芸品Ⅱ 漆工・陶磁・染織			S 51
G 5	2-26	26 工芸品Ⅲ 甲冑類・古神宝類他			S 52
G 5	2-27	27 工芸品Ⅳ 刀剣及び刀装具			S 52
G 5	2-28	28 考古Ⅰ			S 51
G 5	2-29	29 考古Ⅱ			S 51
G 5	2-30	30 補遺			S 52
G 5	3	国宝・重要文化財公開取扱注意品目(昭和42年9月改訂)	文化財保護委員会	同 左	
G 5	4	佐野市の文化財展		佐野市郷土博物館	S 59
G 5	5	群馬ゆかりの文化財		群馬県立歴史博物館	S 58
G 5	8-4	埼玉県史跡名勝天然記念物調査報告書第4集 特別天然記念物緊急調査報告—カモシカ生息密度—	埼玉県立自然史博物館	埼玉県教育委員会	S 58
G 5	9-15	前橋市文化財調査報告書 第15集 横浜市文化財調査報告書第八輯		前橋市教育委員会社会教育課 横浜市教育委員会	S 60
G 5	10-2	2 関口日記 第2巻			S 47
G 5	10-3	3 関口日記 第3巻			S 48
G 5	10-7	7 関口日記 第7巻			S 51

項目	番 号	書 名	著 ・ 編 者	発 行 所	発行年
G 7	1	七十七銀行創業110周年記念見聞録	七十七銀行営業企画部広報課	同 左	S 63
G 7	2	春陽展画集 第60回記念		春陽会事務所	S 58
G 7	3	日本版画協会 '71日本版画協会画集	松本曼・由木礼・島州一		S 46
G 7	4	信州書芸展図録 第32回	信州書芸会	同 左	S 60
G 7	5-4	禪宗地方史調査会年報 第4集	禪宗地方史調査会 駒沢大学仏教文化研究所		S 63
G 7	6-1	自由美術 '88	自由美術編集部	自由美術協会	S 63
G 7	6-2	自由美術 '89	自由美術編集部	自由美術協会	H 1
G 7	7	旺玄会展作品集	旺玄会事務所	旺玄会	H 1
G 8	1	石田三成写真集	石田多加幸	新人物往来社	S 61
G 8	2	石井車偶庵選集	車偶庵(石井丑之助)	車偶庵文庫	S 49
G 9	1-15	日本歴史文学館 15 密謀／市塵	藤沢 周平	講談社	S 63
G 9	2	目で見る憲法展	目で見る憲法展実行委員会	仙台市	S 52
G 9	3	浮世絵渡世	木村東介	榊羽黒洞	H 1
G 9	4	水の文化一本によるはたらきかけ一	石巻文化センター	同 左	S 61
G 9	5	かお		埼玉県立博物館	S 61
G 9	6	おきなわー海上之邦一		埼玉県立博物館	S 61
G 9	7	鎌倉時代の本のすがた	神奈川県立金沢文庫	同 左	S 60

H 博物館・図書館・大学等

項目	番 号	書 名	著 ・ 編 者	発 行 所	発行年
		全国美術館博物館所蔵美術品目録		文化庁	
H 0	2-1	絵画編一作者別一			S 58
H 0	2-2	絵画編一美術館・博物館別一			S 58
H 0	2-3	彫刻編			S 59
H 0	2-4	版画編			S 61
H 0	3-1	全国博物館総覧1	日本博物館協会	ぎょうせい	S 62
H 0	3-2	全国博物館総覧2	日本博物館協会	ぎょうせい	S 61
H 0	4	石川県立美術館 優品図録	石川県立美術館	同 左	S 63
		全国私立美術館所蔵作品作家別目録	文化庁文化部文化普及課	同 左	
H 0	5-1	I 絵画			S 48
H 0	5-2	II 版画			S 50
H 0	5-3	III 彫刻			S 51
H 0	5-4	IV 工芸・書			S 52
		全国公立美術館所蔵作品作家別目録	文化庁文化部文化普及課	同 左	
H 0	6-1	I 日本画			S 54
H 0	6-2	II 洋画			S 55
H 0	6-3	III 彫刻・工芸			S 56
		全国公立美術館所蔵作品目録	文化庁文化部文化普及課	同 左	
H 0	7-3	III 水彩・素描・彫刻・工芸			S 44
H 0	7-4	IV 版画			S 45
H 0	7-5	V 書			S 46
H 0	8-1	鹿児島市立美術館所蔵品目録 1985年版		鹿児島市立美術館	S 60
H 0	8-2	鹿児島市立美術館所蔵品目録II 1989年版		鹿児島市立美術館	H 1
H 0	9	沖縄県立博物館収蔵品目録(1946年度~1958年度)	沖縄県立博物館		
H 0	10	石橋美術館名作選	久留米石橋美術館・プリチスト ン美術館・島田紀夫他	石橋財団 久留米・石橋美術館	S 57
H 0	11	秋田県立博物館 鍾野目久米蔵コレクション図録	秋田県立博物館	同 左	S 52
H 0	12	川勝コレクション河井寛次郎 京都国立近代美術館所蔵品目録I		京都国立近代美術館	S 58

項目	番 号	書 名	著 ・ 編 者	発 行 所	発行年
H 0	13-1a	藏品図録 第1集 浮世絵版画篇	奈良県立美術館	同 左	S52
H 0	13-1b	藏品図録 第1集 浮世絵版画篇(増補版)	奈良県立美術館	同 左	S62
H 0	13-2	藏品図録 第2集 絵画篇I	奈良県立美術館	同 左	S54
H 0	13-3	藏品図録 第3集 由良コレクション篇	奈良県立美術館	同 左	S56
H 0	13-4	藏品図録 第4集 絵画篇II	奈良県立美術館	同 左	S57
H 0	13-5	藏品図録 第5集 大橋コレクション篇	奈良県立美術館	同 左	S60
H 0	13-6	藏品図録 第6集 染織篇	奈良県立美術館	同 左	S61
H 0	13-7	藏品図録 第7集 富本憲吉篇	奈良県立美術館	同 左	S63
H 0	14	館藏品図録	神奈川県立博物館	同 左	S57
H 0	15-1	前島密にあてた大久保利通書簡集 郵政省通信博物館資料図録別冊1		郵政省通信博物館	S61
H 0	15-2	日本郵便の父前島密遺墨集 郵政省通信博物館資料図録別冊2		郵政省通信博物館	S61
H 0	16-10	黒川古文化研究所収蔵目録 10 刀剣・刀装具・武器	太田 重延・中本 八重	①黒川古文化研究所	S61
H 0	17	明治大学刑事博物館図録	明治大学刑事博物館	同 左	S54
H 0	18-47	明治大学刑事博物館目録 第47号	明治大学刑事博物館委員会	同 左	S51
H 0	18-51	明治大学刑事博物館目録 第51号	明治大学刑事博物館	同 左	S58
H 0	18-52	明治大学刑事博物館目録 第52号	明治大学刑事博物館	同 左	S62
H 0	18-53	明治大学刑事博物館目録 第53号	明治大学刑事博物館	同 左	S63
H 0	18-54	明治大学刑事博物館目録 第54号	明治大学刑事博物館	同 左	H 1
H 0	18-a	明治大学刑事博物館目録別冊 市羽山村山郡山口村文書	明治大学刑事博物館	同 左	S56
H 0	19-1	仙台市博物館図録		仙台市博物館	S47
H 0	19-2	仙台市博物館図録II 慶長遣欧使節関係資料編	仙台市博物館	同 左	S48
H 0	19-3	仙台市博物館図録III	仙台市博物館	同 左	S53
H 0	19-4	仙台市博物館図録IV	仙台市博物館	同 左	S54
H 0	19-5	仙台市博物館図録I 仙台藩関係資料(改訂版)	仙台市博物館	同 左	S55
H 0	20-1	仙台市博物館収蔵資料図録I 慶長遣欧使節関係資料	仙台市博物館 落田直編・内山淳一・鶴岡幸子	仙台市博物館	S63
H 0	21-4	仙台市博物館収蔵資料目録IV	仙台市博物館	同 左	S49
H 0	21-5	仙台市博物館収蔵資料目録V	仙台市博物館	同 左	S58
H 0	21-6	仙台市博物館収蔵資料目録VI 歴史資料館収蔵資料目録	仙台市博物館 ①福島県文化センター	同 左	S60
H 0	22-5	第5集 安達町上川崎手漉き和紙民具資料			S51
H 0	22-6	第6集 県内諸家寄託文書(2)			S52
H 0	22-7	第7集 県内諸家寄託文書(3)			S53
H 0	22-8	第8集 県内諸家寄託文書(4)			S54
H 0	22-9	第9集 県内諸家寄託文書(5)			S55
H 0	22-10	第10集 県内諸家寄託文書(6)			S56
H 0	22-11	第11集 県内諸家寄託文書(7)			S57
H 0	22-12	第12集 県内諸家寄託文書(8)			S58
H 0	22-13	第13集 県内諸家寄託文書(9)			S59
H 0	22-14	第14集 県内諸家寄託文書(10)			S59
H 0	22-15	第15集 県内諸家寄託文書(11)			S60
H 0	22-16	第16集 県内諸家寄託文書(12)			S62
H 0	22-17	第17集 県内諸家寄託文書(13)			S63
H 0	22-18	第18集 県内諸家寄託文書(14)			H 1
H 0	23-1	石川県立美術館所蔵品図録	石川県立美術館	同 左	S58
H 0	23-2	石川県立美術館所蔵品図録第2集	石川県立美術館	同 左	S62
H 0	24-1	石川県立美術館所蔵品図録索引 1983		石川県立美術館	S58
H 0	24-2	石川県立美術館所蔵品図録索引 昭和61年度		石川県立美術館	S62

項目	番 号	書 名	著・編 者	発 行 所	発行年
H 0	25-1	埼玉県立自然史博物館収蔵資料目録 第1集 哺乳類(1) 鳥類(1)		埼玉県立自然史博物館	S 63
H 0	25-2	第2集 鉱物(1)			S 63
H 0	25-3	第3集 地衣類(1)			S 63
H 0	26-4	山形県立図書館郷土資料目録4 神奈川県立博物館人文部門資料目録	山形県立図書館 神奈川県立博物館	同 左 同 左	S 62
H 0	27-2	(2)考古資料目録			S 54
H 0	27-5	(5)近世・近代版画資料目録			S 58
H 0	27-6	(6)工芸品資料目録			S 59
H 0	27-7	(7)近世・近代歴史資料目録			S 60
H 0	27-8	(8)丹波コレクション版画図録Ⅰ			S 61
H 0	27-9	(9)中世・近世・近代美術関係資料目録			S 62
H 0	28	宮城県美術館所蔵作品総目録	宮城県美術館	同 左	S 61
H 0	29	遠山記念館蔵品図録 郡山市歴史資料館収蔵資料目録	勸遠山記念館 郡山市教育委員会	同 左 同 左	S 57
H 0	30-1	第1集 近世編Ⅰ			S 55
H 0	30-2	第2集 近世編Ⅱ			S 63
H 0	30-3	第3集 近世編Ⅲ			
H 0	31-1	山形美術館収蔵品図録		勸山形美術館	S 60
H 0	31-2	山形美術館収蔵品図録		勸山形美術館	S 62
H 0	32-1	斉藤茂吉記念館収蔵品目録 1979年10月1日現在 山形県立博物館		山形県立博物館	
H 0	33-1	柴田はじめコレクション収集資料目録			S 55
H 0	33-2	山下一夫採集植物標本収蔵資料目録(1)			S 56
H 0	34-1	秋田県立博物館 民俗部門収蔵資料集第1集 秋田の昔話		秋田県立博物館	S 52
H 0	35-1	上山市上山城収蔵資料目録(1)		勸上山城管理公社	S 60
H 0	36-1	山形美術館 収蔵品目録		勸山形美術館	S 58
H 0	37-1	藤沢市教育文化研究所 民俗資料関係目録 北海道開拓記念館一括資料目録	藤沢市教育文化研究所 北海道開拓記念館	同 左 同 左	S 55
H 0	38-10	第10集 森井家資料目録			S 52
H 0	38-11	第11集 遊佐家資料目録			S 53
H 0	39-1	東京都美術館所蔵品集Ⅰ 1973	東京都美術館	同 左	
H 0	39-2	東京都美術館所蔵品集Ⅱ 1973	東京都美術館	同 左	
H 0	40-1	稱徳館所蔵 馬の古書文献目録	中村 七三	稱徳館	S 55
H 0	41-1	財団法人日本博物館協会会員名簿 昭和61年度		勸日本博物館協会	
H 0	42-1	石川県立郷土資料館 大館コレクション目録(刷物編) 資料図録 郵政省通信博物館	石川県立郷土資料館	同 左	S 60
H 0	43-4	No.4 郵便貯金通帳の移り変わり(通常郵便貯金)	郵政省通信博物館	同 左	S 51
H 0	43-15	No.15 図書資料<その11>	郵政省通信博物館	同 左	S 55
H 0	43-19	No.19 郵便物の運送<その3>	郵政省通信博物館	同 左	S 56
H 0	43-20	No.20 郵便物の運送<その4>	郵政省通信博物館	同 左	S 56
H 0	43-21	No.21 郵便物の運送<その5>	郵政省通信博物館	同 左	S 57
H 0	43-23	No.23 郵便物の運送<その7>	郵政省通信博物館	同 左	S 58
H 0	43-25	No.25 郵便物の運送<その9>	郵政省通信博物館	同 左	S 58
H 0	43-26	No.26 郵便物の運送<その10>	郵政省通信博物館	同 左	S 58
H 0	43-27	No.27 郵便物の運送<その11>	郵政省通信博物館	同 左	S 59
H 0	43-28	No.28 郵便物の運送<その12>	郵政省通信博物館	同 左	S 59

項目	番号	書名	著・編者	発行所	発行年
H 0	43-29	No29 郵便物の運送<その13>	郵政省通信博物館	同 左	S 60
H 0	43-30	No30 前島密生誕150年記念特集号	郵政省通信博物館	同 左	S 60
H 0	43-31	No31 郵便物の運送<その14>特殊通信日付印	郵政省通信博物館	同 左	S 60
H 0	43-32	No32 郵便物の運送<その15>特殊通信日付印	郵政省通信博物館	同 左	S 60
H 0	43-33	No33 郵便物の運送<その16>特殊通信日付印	郵政省通信博物館	同 左	S 61
H 0	43-34	No34 郵便物の運送<その17>分館展示資料目録特殊通信日付印	郵政省通信博物館	同 左	S 61
H 0	43-35	No35 郵便物の運送<その18>特殊通信日付印	郵政省通信博物館	同 左	S 61
H 0	43-36	No36 郵便物の運送<その19>特殊通信日付印	郵政省通信博物館	同 左	S 62
H 0	43-37	No37 郵便物の運送<その20>郵便物運送のあゆみ	郵政省通信博物館	同 左	S 62
H 0	43-39	No39 郵便ポストの移り変わり<その1>	郵政省郵政研究所附属資料館 (通信総合博物館)	同 左	H 1
H 0	43-40	No40 郵便ポストの移り変わり<その2>	郵政省郵政研究所附属資料館 (通信総合博物館)	同 左	H 1
H 0	44-1	郵政省通信博物館 資料目録 追録		郵政省通信博物館	S 54
H 0	45-1	郵政省通信博物館 館外資料目録(上)		郵政省通信博物館	S 61
H 0	45-2	郵政省通信博物館 館外資料目録(下)		郵政省通信博物館	S 61
H 0	46-1	郵政省通信博物館資料目録図書編(上)		郵政省通信博物館	S 57
H 0	46-2	郵政省通信博物館資料目録図書編(下)		郵政省通信博物館	S 57
H 0	47-3	丹波コレクション目録 第3編	神奈川県博物館	同 左	S 45
H 0	48	石川県美術館所蔵品図録	石川県美術館	同 左	S 54
H 6	2	博物館列品管理の方法		国際博物館会議日本委員会	S 42
H 6	3-15	東京国立博物館紀要 第15号		東京国立博物館	S 55
H 6	3-16	東京国立博物館紀要 第16号		東京国立博物館	S 56
H 6	3-17	東京国立博物館紀要 第17号		東京国立博物館	S 57
H 6	3-18	東京国立博物館紀要 第18号		東京国立博物館	S 58
H 6	3-19	東京国立博物館紀要 第19号		東京国立博物館	S 59
		国立歴史民俗博物館研究報告	国立歴史民俗博物館	同 左	
H 6	4-1	第1集			S 57
H 6	4-2	第2集			S 58
H 6	4-3	第3集			S 59
H 6	4-4	第4集			S 59
H 6	4-5	第5集			S 60
H 6	4-6	第6集			S 60
H 6	4-7㊸	第7集 共同研究「古代の祭祀と信仰」本篇			S 60
H 6	4-7㊹	第7集 共同研究「古代の祭祀と信仰」附篇			S 60
H 6	4-8	第8集 共同研究「中世の地方政治都市」			S 60
H 6	4-9	第9集 共同研究「中世荘園の現地調査-太田荘の石造遺物」			S 61
H 6	4-10	第10集 共同研究「古代の国府の研究」			S 61
H 6	4-11	第11集			S 61
H 6	4-12	第12集			S 62
H 6	4-13	第13集 明石市西八木海岸の発掘調査			S 62
H 6	4-14	第14集 共同研究「近世都市江戸町方の研究」			S 62
H 6	4-15	第15集 共同研究「儀礼・芸能と民俗的世界観」			S 62
H 6	4-16	第16集			S 63
H 6	4-17	第17集			S 63
H 6	4-18	第18集 共同研究「畑作農村の民俗誌的研究」			S 63
H 6	4-19	第19集			H 1
H 6	4-20	第20集 共同研究「古代の国府の研究」(続)			H 1
H 6	4-21	第21集			H 1

項目	番 号	書 名	著 ・ 編 者	発 行 所	発行年
H 6	4-22	第22集 共同研究「古代の集落」			H 1
H 6	4-23	第23集 共同研究「近世都市江戸町方の研究」			H 1
H 6	4-24	第24集 共同研究「近・現代における都市生活」			H 1
H 6	5-3	金沢文庫資料全書 第3巻 仏典 天台篇(1)		神奈川県立金沢文庫	S54
H 6	5-4	金沢文庫資料全書 第4巻 仏典 浄土篇(1)		神奈川県立金沢文庫	S55
H 6	5-5	金沢文庫資料全書 第5巻 仏典 戒律篇(1)		神奈川県立金沢文庫	S56
H 6	5-6	金沢文庫資料全書 第6巻 仏典 真言篇(1)		神奈川県立金沢文庫	S57
H 6	5-7	金沢文庫資料全書 第7巻 歌謡・声明篇		神奈川県立金沢文庫	S59
H 6	5-8	金沢文庫資料全書 第8巻 歌謡・声明篇続		神奈川県立金沢文庫	S61
H 6	5-9	金沢文庫資料全書 第9巻 寺院・指図篇		神奈川県立金沢文庫	S63
H 6	6-2	十和田科学博物館 第2号	石川俊夫	十和田開発株式会社	S51
H 6	7-10	東北歴史資料館研究紀要 第10巻	東北歴史資料館	同 左	S59
H 6	7-11	東北歴史資料館研究紀要 第11巻	東北歴史資料館	同 左	S60
H 6	8-2	沖縄県立博物館紀要 第2号	沖縄県立博物館	同 左	S51
H 6	8-5	沖縄県立博物館紀要 第5号	沖縄県立博物館	同 左	S54
H 6	8-8	沖縄県立博物館紀要 第8号	沖縄県立博物館	同 左	S57
H 6	8-10	沖縄県立博物館紀要 第10号	沖縄県立博物館	同 左	S59
H 6	9-1	赤坂郵便御取扱所史料 郵政省郵政研究所附属資料館 研究調査報告1	郵政省郵政研究所附属資料館 (通信総合博物館)		H 1
H 6	10-2	蒜山研究所研究報告 第2号	岡山理科大学蒜山研究所	同 左	S51
H 6	10-3	蒜山研究所研究報告 第3号	岡山理科大学蒜山研究所	同 左	S52
H 6	10-4	蒜山研究所研究報告 第4・5号	岡山理科大学蒜山研究所	同 左	S55
H 6	10-6	蒜山研究所研究報告 第6号	岡山理科大学蒜山研究所	同 左	S56
H 6	10-7	蒜山研究所研究報告 第7号	岡山理科大学蒜山研究所	同 左	S57
H 6	10-8	蒜山研究所研究報告 第8号	岡山理科大学蒜山研究所	同 左	S58
H 6	10-9	蒜山研究所研究報告 第9号	岡山理科大学蒜山研究所	同 左	S59
H 6	10-10	蒜山研究所研究報告 第10号	岡山理科大学蒜山研究所	同 左	S59
H 6	10-11	蒜山研究所研究報告 第11号	岡山理科大学蒜山研究所	同 左	S60
H 6	10-12	蒜山研究所研究報告 第12号	岡山理科大学蒜山研究所	同 左	S61
H 6	10-14	蒜山研究所研究報告 第14号	岡山理科大学蒜山研究所	同 左	S63
H 6	11	博物館に関する基礎調査-学芸員の実態調査-		日本博物館協会	S52
H 6	12	博物館の運営実態調査報告書		日本博物館協会	S53
H 6	13-1	博物館の教育活動 1970年の事例	星野 直隆	日本博物館協会	S46
H 6	13-2	博物館の教育活動 1971年の事例	星野 直隆	日本博物館協会	S47
H 6	14	アメリカ 博物館調査報告書 動物園・水族館・植物園		日本博物館協会	S52
H 6	15	博物館研究 vol9 No12 vol10 No5~8,11,12 vol11 No3,5~12 vol12 No1~8,10,12 vol13 No1~7,9~12 vol14 No1~12 vol15 No1~12 vol16 No1~3,5,7~12 vol17 No1~12 vol18 No1~12 vol19 No1~ 11 vol20 No1~12 vol21 No1~12 vol 22 No1~12 vol23 No1~12 vol24 No 1~12		日本博物館協会	S49~ H 1
H 6	16-6	大阪城天守閣紀要6	大阪城天守閣	同 左	S53
H 6	17-1	東京都美術館紀要 No.1		東京都美術館	S52
H 6	18-9	紀要第9号 嵯峨美術短期大学		嵯峨美術短期大学	S58
H 6	18-10	紀要第10号 嵯峨美術短期大学		嵯峨美術短期大学	S59
H 6	18-11	紀要第11号 嵯峨美術短期大学		嵯峨美術短期大学	S60
H 6	18-12	紀要第12号 嵯峨美術短期大学		嵯峨美術短期大学	S61
H 6	18-14	紀要第14号 嵯峨美術短期大学		嵯峨美術短期大学	S63

項目	番 号	書 名	著・編 者	発 行 所	発行年
H 6	19-1	明治大学刑事博物館資料第1集	明治大学刑事博物館委員会	同 左	S 52
H 6	19-6	明治大学刑事博物館資料第6集	明治大学刑事博物館	同 左	S 59
H 6	19-7	明治大学刑事博物館資料第7集	明治大学刑事博物館	同 左	S 60
H 6	19-8	明治大学刑事博物館資料第8集	明治大学刑事博物館	同 左	S 61
H 6	19-9	明治大学刑事博物館資料第9集	明治大学刑事博物館	同 左	S 62
H 6	19-10	明治大学刑事博物館資料第10集	明治大学刑事博物館	同 左	S 63
H 6	19-11	明治大学刑事博物館資料第11集	明治大学刑事博物館	同 左	S 63
H 6	20-22	Mouseion 立教大学博物館研究22		立教大学学校社会教育講座	S 51
H 6	20-23	Mouseion 立教大学博物館研究23		立教大学学校社会教育講座	S 52
H 6	20-25	Mouseion 立教大学博物館研究25		立教大学学校社会教育講座	S 54
H 6	20-26	Mouseion 立教大学博物館研究26		立教大学学校社会教育講座	S 55
H 6	20-27	Mouseion 立教大学博物館研究27		立教大学学校社会教育講座	S 56
H 6	20-28	Mouseion 立教大学博物館研究28		立教大学学校社会教育講座	S 57
H 6	20-29	Mouseion 立教大学博物館研究29		立教大学学校社会教育講座	S 58
H 6	20-30	Mouseion 立教大学博物館研究30		立教大学学校社会教育講座	S 59
H 6	20-31	Mouseion 立教大学博物館研究31		立教大学学校社会教育講座	S 60
H 6	20-32	Mouseion 立教大学博物館研究32		立教大学学校社会教育講座	S 61
H 6	20-34	Mouseion 立教大学博物館研究34		立教大学学校社会教育講座	S 63
H 6	21-5	岡山理科大学紀要第5号	岡山理科大学	同 左	S 44
H 6	21-11	岡山理科大学紀要第11号	岡山理科大学	同 左	S 51
H 6	21-12	岡山理科大学紀要第12号	岡山理科大学	同 左	S 52
H 6	21-13	岡山理科大学紀要第13号	岡山理科大学	同 左	S 53
H 6	21-14	岡山理科大学紀要第14号	岡山理科大学	同 左	S 54
H 6	21-15	岡山理科大学紀要第15号	岡山理科大学	同 左	S 55
H 6	21-16	岡山理科大学紀要第16号	岡山理科大学	同 左	S 56
H 6	21-17a	岡山理科大学紀要第17号A 自然科学	岡山理科大学	同 左	S 57
H 6	21-17b	岡山理科大学紀要第17号B 人文・社会科学	岡山理科大学	同 左	S 57
H 6	21-18a	岡山理科大学紀要第18号A 自然科学	岡山理科大学	同 左	S 58
H 6	21-18b	岡山理科大学紀要第18号B 人文・社会科学	岡山理科大学	同 左	S 58
H 6	21-19a	岡山理科大学紀要第19号A 自然科学	岡山理科大学	同 左	S 59
H 6	21-19b	岡山理科大学紀要第19号B 人文・社会科学	岡山理科大学	同 左	S 59
H 6	21-20a	岡山理科大学紀要第20号A 自然科学	岡山理科大学	同 左	S 60
H 6	21-20b	岡山理科大学紀要第20号B 人文・社会科学	岡山理科大学	同 左	S 60
H 6	21-21a	岡山理科大学紀要第21号A 自然科学	岡山理科大学	同 左	S 61
H 6	21-21b	岡山理科大学紀要第21号B 人文・社会科学	岡山理科大学	同 左	S 61
H 6	21-22a	岡山理科大学紀要第22号A 自然科学	岡山理科大学	同 左	S 62
H 6	21-22b	岡山理科大学紀要第22号B 人文・社会科学	岡山理科大学	同 左	S 62
H 6	21-23a	岡山理科大学紀要第23号A 自然科学	岡山理科大学	同 左	S 63
H 6	21-23b	岡山理科大学紀要第23号B 人文・社会科学	岡山理科大学	同 左	S 63
H 6	21-24a	岡山理科大学紀要第24号A 自然科学	岡山理科大学	同 左	H 1
H 6	21-24b	岡山理科大学紀要第24号B 人文・社会科学	岡山理科大学	同 左	H 1
H 6	22-1	仙台市博物館調査研究報告1	仙台市博物館	同 左	S 56
H 6	22-2	仙台市博物館調査研究報告2	仙台市博物館	同 左	S 57
H 6	22-3	仙台市博物館調査研究報告3	仙台市博物館	同 左	S 58
H 6	22-4	仙台市博物館調査研究報告4	仙台市博物館	同 左	S 59
H 6	22-5	仙台市博物館調査研究報告5	仙台市博物館	同 左	S 60
H 6	22-6	仙台市博物館調査研究報告6	仙台市博物館	同 左	S 61

項目	番 号	書 名	著 ・ 編 者	発 行 所	発行年
H 6	23-12	埼玉県立博物館紀要12		埼玉県立博物館	S 61
H 6	23-13	埼玉県立博物館紀要13		埼玉県立博物館	S 62
H 6	24-1	福島県歴史資料館研究紀要1	福島県歴史資料館	㈱福島県文化センター	S 54
H 6	24-2	福島県歴史資料館研究紀要2	福島県歴史資料館	㈱福島県文化センター	S 55
H 6	24-3	福島県歴史資料館研究紀要3	福島県歴史資料館	㈱福島県文化センター	S 56
H 6	24-4	福島県歴史資料館研究紀要4	福島県歴史資料館	㈱福島県文化センター	S 57
H 6	24-5	福島県歴史資料館研究紀要5	福島県歴史資料館	㈱福島県文化センター	S 58
H 6	24-6	福島県歴史資料館研究紀要6	福島県歴史資料館	㈱福島県文化センター	S 59
H 6	24-7	福島県歴史資料館研究紀要7	福島県歴史資料館	㈱福島県文化センター	S 60
H 6	24-8	福島県歴史資料館研究紀要8	福島県歴史資料館	㈱福島県文化センター	S 61
H 6	24-9	福島県歴史資料館研究紀要9	福島県歴史資料館	㈱福島県文化センター	S 62
H 6	24-10	福島県歴史資料館研究紀要10	福島県歴史資料館	㈱福島県文化センター	S 63
H 6	24-11	福島県歴史資料館研究紀要11	福島県歴史資料館	㈱福島県文化センター	H 1
H 6	25-1	久能山東照宮博物館研究紀要創刊号	久能山東照宮博物館		S 62
H 6	26-2	福島県立博物館紀要第2号	福島県立博物館	同 左	S 63
H 6	26-3	福島県立博物館紀要第3号	福島県立博物館	同 左	H 1
H 6	27-2	福島県立美術館研究紀要第2号	福島県立美術館	同 左	S 62
H 6	27-3	福島県立美術館研究紀要第3号	福島県立美術館	同 左	S 63
H 6	28-3	群馬県立歴史博物館紀要3		群馬県立歴史博物館	S 57
H 6	28-4	群馬県立歴史博物館紀要4		群馬県立歴史博物館	S 58
H 6	28-5	群馬県立歴史博物館紀要5		群馬県立歴史博物館	S 59
H 6	28-6	群馬県立歴史博物館紀要6		群馬県立歴史博物館	S 60
H 6	28-8	群馬県立歴史博物館紀要8		群馬県立歴史博物館	S 62
H 6	29-1	埼玉県立自然史博物館研究報告1		埼玉県立自然史博物館	S 58
H 6	29-2	埼玉県立自然史博物館研究報告2		埼玉県立自然史博物館	S 59
H 6	29-3	埼玉県立自然史博物館研究報告3		埼玉県立自然史博物館	S 60
H 6	29-4	埼玉県立自然史博物館研究報告4		埼玉県立自然史博物館	S 61
H 6	29-5	埼玉県立自然史博物館研究報告5		埼玉県立自然史博物館	S 62
H 6	29-6	埼玉県立自然史博物館研究報告6		埼玉県立自然史博物館	S 63
H 6	29-7	埼玉県立自然史博物館研究報告7		埼玉県立自然史博物館	H 1
		神奈川県立博物館研究報告	神奈川県立博物館		
H 6	30-7	7号 考古・歴史・美術・民俗			S 52
H 6	30-10	10号 崑山遺跡・上台遺跡			S 52
H 6	30-11	11号 考古・歴史・美術・民俗			S 58
H 6	30-12	12号 人文科学			S 60
H 6	31	金澤文庫研究 第263、264、267～283号		神奈川県立金沢文庫	S ⁵⁵ _{H 1}
H 6	32-5	金澤文庫研究紀要第5号 華嚴演義鈔會解記		神奈川県立金沢文庫	S 43
H 6	32-7	金澤文庫研究紀要第7号		神奈川県立金沢文庫	S 45
H 6	32-8	金澤文庫研究紀要第8号		神奈川県立金沢文庫	S 46
H 6	32-13	金澤文庫研究紀要第13号		神奈川県立金沢文庫	S 51
H 6	33-2	埼玉県立民俗文化センター研究紀要第2号		埼玉県立民俗文化センター	S 60
H 6	33-3	埼玉県立民俗文化センター研究紀要第3号		埼玉県立民俗文化センター	S 61
H 6	33-5	埼玉県立民俗文化センター研究紀要第5号		埼玉県立民俗文化センター	H 1
H 6	34-3	奈良県立美術館紀要第3号 昭和62年度	奈良県立美術館	同 左	S 62
H 6	34-4	奈良県立美術館紀要第4号 昭和63年度	奈良県立美術館	同 左	S 63
H 6	35-2	秋田県立博物館研究報告第2号		秋田県立博物館	S 52
H 6	35-3	秋田県立博物館研究報告第3号		秋田県立博物館	S 53

項目	番 号	書 名	著 ・ 編 者	発 行 所	発行年
H 6	35-6	秋田県立博物館研究報告第6号		秋田県立博物館	S 56
H 6	35-11	秋田県立博物館研究報告第11号		秋田県立博物館	S 61
H 6	35-13	秋田県立博物館研究報告第13号		秋田県立博物館	S 63
H 6	35-14	秋田県立博物館研究報告第14号		秋田県立博物館	H 1
H 6	36-2	山形県立博物館研究報告No.2	山形県立博物館	同 左	S 49
H 6	36-3	山形県立博物館研究報告No.3	山形県立博物館	同 左	S 50
H 6	36-4	山形県立博物館研究報告No.4	山形県立博物館	同 左	S 51
H 6	36-5	山形県立博物館研究報告No.5	山形県立博物館	同 左	S 59
H 6	36-6	山形県立博物館研究報告No.6	山形県立博物館	同 左	S 60
H 6	36-7	山形県立博物館研究報告No.7	山形県立博物館	同 左	S 61
H 6	36-8	山形県立博物館研究報告No.8	山形県立博物館	同 左	S 62
H 6	36-10	山形県立博物館研究報告No.10	山形県立博物館	同 左	H 1
H 6	37-2	北上市立博物館研究報告 第2号 石川県立郷土資料館紀要	石川県立郷土資料館	北上市立博物館 同 左	S 52
H 6	38-8	第8号 加賀藩人持組篠島家文書			S 51
H 6	38-14	第14号 経外容器からみた初期中世陶器の地域相			S 60
H 6	39-1	Saito Ho-onkai Museum of Natural History RESEARCH BULLETIN	財団法人報恩会	同 左	S 56
H 7	1-1	鹿児島市立美術館年報 昭和60年度		鹿児島市立美術館	S 62
H 7	1-2	鹿児島市立美術館年報 昭和61年度		鹿児島市立美術館	S 62
H 7	1-3	鹿児島市立美術館年報 昭和62年度		鹿児島市立美術館	S 63
H 7	1-4	鹿児島市立美術館年報 昭和63年度		鹿児島市立美術館	H 1
H 7	2-1	沖縄県立博物館年報 No.9 (昭和50年度)	沖縄県立博物館	同 左	S 51
H 7	2-2	沖縄県立博物館年報 No.15 (昭和56年度) MUSEUM 東京国立博物館美術誌総目録	沖縄県立博物館	同 左 東京国立博物館	S 57
H 7	3-1	1~200号			S 44
H 7	3-2	1~300号			S 45
H 7	4	MUSEUM 333号~418号	東京国立博物館	同 左	S 53~ S 61
H 7	5	山形美術館20年誌	小野 昇編	財団法人山形美術館	S 60
H 7	6	本間美術館の37年	佐藤 七郎	財団法人本間美術館	S 59
H 7	7	神奈川県立近代美術館30年の歩み 所蔵作品総目録1951~1981	神奈川県立近代美術館	同 左	S 57
H 7	8	憲政記念館の10年	衆議院憲政記念館	同 左	S 57
H 7	9	逓信博物館75年史	郵政省逓信博物館	財団法人信友社	S 52
H 7	10	神奈川県立博物館20年のあゆみ	神奈川県立博物館	同 左	S 62
H 7	11	石川県美術館20年史			S 55
H 7	12	秋田市美術館30年のあゆみ	秋田市美術館		H 1
H 7	13	和歌山県立近代美術館年報 昭和49年度 大阪市立自然史博物館館報	和歌山県立近代美術館 大阪市立自然史博物館	同 左 同 左	S 51
H 7	14-6	6 (昭和47~50年度)			S 52
H 7	14-11	11 (昭和56~57年度)			S 58
H 7	14-12	12 (昭和58~59年度)			S 60
H 7	14-13	13 (昭和60~61年度)			S 62
H 7	14-14	14 (昭和62~63年度)			H 1
H 7	15-16	大阪市立博物館報 No.16		大阪市立博物館	S 52
H 7	15-17	大阪市立博物館報 No.17		大阪市立博物館	S 53
H 7	15-19	大阪市立博物館報 No.19		大阪市立博物館	S 55
H 7	15-20	大阪市立博物館報 No.20		大阪市立博物館	S 56
H 7	15-21	大阪市立博物館報 No.21		大阪市立博物館	S 57

項目	番 号	書 名	著 ・ 編 者	発 行 所	発行年
H 7	15-22	大阪市立博物館報 No.22		大阪市立博物館	S 58
H 7	15-23	大阪市立博物館報 No.23		大阪市立博物館	S 59
H 7	15-24	大阪市立博物館報 No.24		大阪市立博物館	S 60
H 7	15-25	大阪市立博物館報 No.25		大阪市立博物館	S 61
H 7	15-26	大阪市立博物館報 No.26		大阪市立博物館	S 62
H 7	15-28	大阪市立博物館報 No.28		大阪市立博物館	H 1
H 7	16-1	京都国立近代美術館年報 昭和50年度		京都国立近代美術館	S 51
H 7	16-2	京都国立近代美術館年報 昭和51年度		京都国立近代美術館	S 53
H 7	16-3	京都国立近代美術館年報 昭和52年度		京都国立近代美術館	S 54
H 7	16-4	京都国立近代美術館年報 昭和53年度		京都国立近代美術館	S 55
H 7	16-5	京都国立近代美術館年報 昭和55年度		京都国立近代美術館	S 57
H 7	16-6	京都国立近代美術館年報 昭和56年度		京都国立近代美術館	
H 7	16-7	京都国立近代美術館年報 昭和57年度		京都国立近代美術館	S 59
H 7	16-8	京都国立近代美術館年報 昭和58年度		京都国立近代美術館	S 60
H 7	16-9	京都国立近代美術館年報 昭和59年度		京都国立近代美術館	S 61
H 7	16-10	京都国立近代美術館年報 昭和60年度		京都国立近代美術館	S 62
H 7	16-11	京都国立近代美術館年報 昭和61年度		京都国立近代美術館	S 63
H 7	17-1	京都市美術館年報 昭和50年度		京都市美術館	S 51
H 7	17-2	京都市美術館年報 昭和54年度		京都市美術館	S 56
H 7	17-3	京都市美術館年報 昭和55年度		京都市美術館	S 57
		国際基督教大学博物館 湯浅八郎記念館年報		国際基督教大学博物館湯浅八郎記念館	
H 7	18-1	No.1			S 59
H 7	18-2	No.2			S 59
H 7	18-3	No.3			S 60
H 7	18-4	No.4			S 61
H 7	18-6	No.6			S 63
		同志社大学博物館学年報			
H 7	19-7	第7・8号 浄心寺調査報告他	同志社大学博物館学課程	同 左	S 52
H 7	19-9	第9号 多神社調査報告他	同志社大学博物館学委員課程	同 左	S 52
H 7	20-11	明治大学刑事博物館年報11	明治大学刑事博物館	同 左	S 55
H 7	20-14	明治大学刑事博物館年報14	明治大学刑事博物館	同 左	S 58
H 7	20-15	明治大学刑事博物館年報15	明治大学刑事博物館	同 左	S 59
H 7	20-16	明治大学刑事博物館年報16	明治大学刑事博物館	同 左	S 60
H 7	20-17	明治大学刑事博物館年報17	明治大学刑事博物館	同 左	S 61
H 7	20-18	明治大学刑事博物館年報18	明治大学刑事博物館	同 左	S 62
H 7	20-19	明治大学刑事博物館年報19	明治大学刑事博物館	同 左	S 63
H 7	20-20	明治大学刑事博物館年報20	明治大学刑事博物館	同 左	H 1
H 7	21-1	仙台市博物館年報1号 48年度	仙台市博物館	同 左	S 49
H 7	21-5	仙台市博物館年報5号 52年度	仙台市博物館	同 左	S 53
H 7	21-6	仙台市博物館年報6号 53年度	仙台市博物館	同 左	S 54
H 7	21-7	仙台市博物館年報7号 54年度	仙台市博物館	同 左	S 55
H 7	21-8	仙台市博物館年報8号 55年度	仙台市博物館	同 左	S 56
H 7	21-9	仙台市博物館年報9号 56年度	仙台市博物館	同 左	S 57
H 7	21-10	仙台市博物館年報10号 57年度	仙台市博物館	同 左	S 58
H 7	21-11	仙台市博物館年報11号 58年度	仙台市博物館	同 左	S 59
H 7	21-12	仙台市博物館年報12号 59年度	仙台市博物館	同 左	S 60
H 7	22-62	福島県文化センター月報62号	財福島県文化センター	同 左	S 52

項目	番号	書名	著・編者	発行所	発行年
H 7	22-63	福島県文化センター月報63号	勸福島県文化センター	同 左	S 52
H 7	23	文化福島 81,83,84,101,108,200,203~216号	勸福島県文化センター	同 左	S 53~ H 1
H 7	24-9	久能山東照宮博物館報 第9号	久能山東照宮博物館	同 左	S 63
H 7	25-1	山形県博物館連絡協議会会報 1		山形県博物館連絡協議会	S 60
H 7	25-2	山形県博物館連絡協議会会報 2		山形県博物館連絡協議会	S 61
H 7	25-3	山形県博物館連絡協議会会報 3		山形県博物館連絡協議会	S 62
H 7	26-1	山形県立博物館報 昭和53年		山形県立博物館	S 54
H 7	26-2	山形県立博物館報 昭和54年		山形県立博物館	S 55
H 7	26-3	山形県立博物館報 昭和55年		山形県立博物館	S 56
H 7	26-5	山形県立博物館報 昭和57年		山形県立博物館	S 58
H 7	26-6	山形県立博物館報 昭和58年		山形県立博物館	S 59
H 7	26-8	山形県立博物館報 昭和60年		山形県立博物館	S 61
H 7	26-10	山形県立博物館報 昭和62年		山形県立博物館	S 63
H 7	26-11	山形県立博物館報 昭和63年		山形県立博物館	H 1
H 7	27-1	福島県立博物館年報第1号 昭和61年度	福島県立博物館	同 左	S 62
H 7	28-1	福島県立美術館年報 昭和59・60年度		福島県立美術館	S 61
H 7	28-2	福島県立美術館年報 昭和61年度		福島県立美術館	S 62
H 7	28-3	福島県立美術館年報 昭和62年度		福島県立美術館	S 63
H 7	29-1	石川県立美術館年報 No.1 昭和55~58年度		石川県立美術館	S 60
H 7	29-2	石川県立美術館年報 No.2 昭和59年度		石川県立美術館	S 60
H 7	29-3	石川県立美術館年報 No.3 昭和60年度		石川県立美術館	S 62
H 7	29-4	石川県立美術館年報 No.4 昭和61年度		石川県立美術館	S 63
H 7	30-15	東京大学史料編纂所報 第15号 昭和55年	東京大学史料編纂所		S 56
H 7	30-16	東京大学史料編纂所報 第16号 昭和56年	東京大学史料編纂所		S 57
H 7	30-17	東京大学史料編纂所報 第17号 昭和57年	東京大学史料編纂所		S 58
H 7	30-18	東京大学史料編纂所報 第18号 昭和58年	東京大学史料編纂所		S 59
H 7	30-19	東京大学史料編纂所報 第19号 昭和59年	東京大学史料編纂所		S 60
H 7	30-20	東京大学史料編纂所報 第20号 昭和60年	東京大学史料編纂所		S 61
H 7	30-21	東京大学史料編纂所報 第21号 昭和61年	東京大学史料編纂所		S 62
H 7	30-22	東京大学史料編纂所報 第22号 昭和62年	東京大学史料編纂所		S 63
H 7	30-23	東京大学史料編纂所報 第23号 昭和63年	東京大学史料編纂所		H 1
H 7	31-1	埼玉県立自然史博物館報第1号 昭和62年度		埼玉県立自然史博物館	S 63
H 7	32-1	神奈川県立博物館年報 昭和61年度	神奈川県立博物館	同 左	S 62
H 7	32-2	神奈川県立博物館年報 昭和62年度	神奈川県立博物館	同 左	S 63
H 7	32-3	神奈川県立博物館年報 昭和63年度	神奈川県立博物館	同 左	H 1
H 7	33-37	神奈川県博物館協会会報 37号	神奈川県博物館協会	同 左	S 52
H 7	33-38	神奈川県博物館協会会報 38号	神奈川県博物館協会	同 左	S 53
H 7	33-40	神奈川県博物館協会会報 40号	神奈川県博物館協会	同 左	S 53
H 7	33-42	神奈川県博物館協会会報 42号	神奈川県博物館協会	同 左	S 54
H 7	33-43	神奈川県博物館協会会報 43号	神奈川県博物館協会	同 左	S 55
H 7	33-44	神奈川県博物館協会会報 44号	神奈川県博物館協会	同 左	S 56
H 7	33-45	神奈川県博物館協会会報 45号	神奈川県博物館協会	同 左	S 56
H 7	33-47	神奈川県博物館協会会報 47号	神奈川県博物館協会	同 左	S 57
H 7	34-1	宮城県美術館年報 昭和58年度	宮城県美術館	同 左	S 59
H 7	34-2	宮城県美術館年報 昭和59年度	宮城県美術館	同 左	S 60
H 7	35-3	埼玉県立民俗文化センター所報 3		埼玉県立民俗文化センター	S 59
H 7	35-4	埼玉県立民俗文化センター所報 4		埼玉県立民俗文化センター	S 60

項目	番 号	書 名	著・編 者	発 行 所	発行年
H 7	36-8	瑞巖寺博物館年報 第8号 昭和56年度	瑞巖寺博物館	同 左	S57
H 7	36-9	瑞巖寺博物館年報 第9号 昭和57年度	瑞巖寺博物館	同 左	S58
H 7	36-14	瑞巖寺博物館年報 第14号 昭和62年度	瑞巖寺博物館	同 左	H 1
H 7	37-2	新潟県文化財収蔵館報第2号	新潟県	同 左	S58
H 7	37-3	新潟県文化財収蔵館報第3号	新潟県	同 左	S59
H 7	37-4	新潟県文化財収蔵館報第4号	新潟県	同 左	S60
H 7	37-5	新潟県文化財収蔵館報第5号	新潟県	同 左	S61
H 7	37-6	新潟県文化財収蔵館報第6号	新潟県	同 左	S62
H 7	37-7	新潟県文化財収蔵館報第7号	新潟県	同 左	S63
H 7	37-8	新潟県文化財収蔵館報第8号	新潟県	同 左	H 1
H 7	38-1	奈良県立美術館年報昭和51年度	奈良県立美術館	同 左	S53
H 7	38-4	奈良県立美術館年報昭和54年度	奈良県立美術館	同 左	S56
H 7	38-5	奈良県立美術館年報昭和55年度	奈良県立美術館	同 左	S57
H 7	38-6	奈良県立美術館年報昭和56年度	奈良県立美術館	同 左	S58
H 7	38-7	奈良県立美術館年報昭和57年度	奈良県立美術館	同 左	S59
H 7	38-8	奈良県立美術館年報昭和58年度	奈良県立美術館	同 左	S60
H 7	38-9	奈良県立美術館年報昭和59年度	奈良県立美術館	同 左	S61
H 7	38-10	奈良県立美術館年報昭和60年度	奈良県立美術館	同 左	S62
H 7	38-11	奈良県立美術館年報昭和61年度	奈良県立美術館	同 左	S63
H 7	38-12	奈良県立美術館年報昭和62年度	奈良県立美術館	同 左	H 1
H 7	39-1	秋田県立博物館館報 昭和62年度		秋田県立博物館	S63
H 7	39-2	秋田県立博物館館報 昭和63年度		秋田県立博物館	H 1
H 7	40-1	博物館指導者研究協議会報告書 昭和53年度	(財)日本博物館協会	同 左	S54
H 7	40-2	博物館指導者研究協議会報告書 昭和54年度	(財)日本博物館協会	同 左	S55
H 7	40-3	博物館指導者研究協議会報告書 昭和55年度	(財)日本博物館協会	同 左	S56
H 7	40-4	博物館指導者研究協議会報告書 昭和56年度	(財)日本博物館協会	同 左	S57
H 7	40-5	博物館指導者研究協議会報告書 昭和57年度	(財)日本博物館協会	同 左	S58
H 7	40-6	博物館指導者研究協議会報告書 昭和58年度	(財)日本博物館協会	同 左	S59
H 7	40-7	博物館指導者研究協議会報告書 昭和59年度	(財)日本博物館協会	同 左	S60
H 7	40-8	博物館指導者研究協議会報告書 昭和60年度	(財)日本博物館協会	同 左	S61
H 7	40-9	博物館指導者研究協議会報告書 昭和61年度	(財)日本博物館協会	同 左	S62
H 7	40-10	博物館指導者研究協議会報告書 昭和62年度	(財)日本博物館協会	同 左	S63
H 7	40-11	博物館指導者研究協議会報告書 昭和63年度	(財)日本博物館協会	同 左	H 1
H 7	41-24	全国博物館大会報告書 第24回		(財)日本博物館協会	S52
H 7	41-25	全国博物館大会報告書 第25回		(財)日本博物館協会	S53
H 7	41-26	全国博物館大会報告書 第26回		(財)日本博物館協会	S54
H 7	41-27	全国博物館大会報告書 第27回		(財)日本博物館協会	S55
H 7	41-28	全国博物館大会報告書 第28回		(財)日本博物館協会	S56
H 7	41-29	全国博物館大会報告書 第29回		(財)日本博物館協会	S57
H 7	41-30	全国博物館大会報告書 第30回		(財)日本博物館協会	S58
H 7	41-31	全国博物館大会報告書 第31回		(財)日本博物館協会	S59
H 7	41-33	全国博物館大会報告書 第33回		(財)日本博物館協会	S61
H 7	41-34	全国博物館大会報告書 第34回		(財)日本博物館協会	S62
H 7	41-35	全国博物館大会報告書 第35回		(財)日本博物館協会	S63
H 7	41-36	全国博物館大会報告書 第36回		(財)日本博物館協会	H 1
H 7	42-3	長野市立博物館年報 VOL. 3 昭和59年度	長野市立博物館	同 左	S60
H 7	42-4	長野市立博物館年報 VOL. 4 昭和60年度	長野市立博物館	同 左	S61

項目	番 号	書 名	著 ・ 編 者	発 行 所	発行年
H 7	42-5	長野市立博物館年報 VOL. 5 昭和61年度	長野市立博物館	同 左	S 63
H 7	43-3	群馬県立歴史博物館年報第3号昭和56年度		群馬県立博物館	S 58
H 7	43-4	群馬県立歴史博物館年報第4号昭和57年度		群馬県立博物館	S 58
H 7	43-5	群馬県立歴史博物館年報第5号昭和58年度		群馬県立博物館	S 59
H 7	44	歴博 3~38	国立歴史民俗博物館	同 左	S ⁵⁹ ~ H 1
H 7	45-2	斎藤茂吉記念館の歴史 年報特集号2	郵齋藤茂吉記念館	同 左	S 62
H 7	45-3	斎藤茂吉記念館の歴史 年報特集号3	郵齋藤茂吉記念館	同 左	S 63
		東北歴史資料館年報	東北歴史資料館	同 左	
H 7	46-4	No.4 資料展示かけほとけ特集			S 51
H 7	46-10	No.10 ろばたとくらし			S 53
H 7	47-1	東北歴史資料館年報 昭和51年度	東北歴史資料館	同 左	S 52
H 7	47-2	東北歴史資料館年報 昭和52年度	東北歴史資料館	同 左	S 53
H 7	47-3	東北歴史資料館年報 昭和53年度	東北歴史資料館	同 左	S 54
H 7	47-5	東北歴史資料館年報 昭和55年度	東北歴史資料館	同 左	S 56
H 7	47-7	東北歴史資料館年報 昭和57年度	東北歴史資料館	同 左	S 58
H 7	47-8	東北歴史資料館年報 昭和58年度	東北歴史資料館	同 左	S 59
H 7	47-9	東北歴史資料館年報 昭和59年度	東北歴史資料館	同 左	S 60
H 7	47-10	東北歴史資料館年報 昭和60年	東北歴史資料館	同 左	S 61
H 7	48-1	小笠原海洋センター年度報告 昭和57年度		郵東京都海洋環境保全協会・ 小笠原海洋センター	
H 7	49-6	碌山美術館報 第6号	望月美保子	碌山美術館	S 60
H 7	49-7	碌山美術館報 第7号	望月美保子	碌山美術館	S 61
H 7	50-1	市立市川博物館年報 昭和50年度		市立市川博物館	S 51
H 7	51-1	群馬県立近代美術館年報 昭和49・50年度		群馬県立近代美術館	S 51
H 7	52-1	社団法人日本博物館協会 総会資料 昭和55年度		(社)日本博物館協会	S 55
H 7	52-3	社団法人日本博物館協会 総会資料 昭和57年度		(社)日本博物館協会	S 57
H 7	52-4	社団法人日本博物館協会 総会資料 昭和58年度		(社)日本博物館協会	S 58
H 7	52-5	社団法人日本博物館協会 総会資料 昭和59年度		(社)日本博物館協会	S 59
H 7	52-7	社団法人日本博物館協会 総会資料 昭和61年度		(社)日本博物館協会	S 61
H 7	53-1	学芸員研修会講演集 昭和42年度	(社)日本博物館協会	同 左	S 43
H 7	54-1	世田谷美術館概要		世田谷美術館	S 61
H 7	55-1	博物館職員研究協議会報告 昭和51年度	(社)日本博物館協会		S 52
H 7	55-2	博物館職員研究協議会報告 昭和52年度	(社)日本博物館協会		S 53
H 7	56-14	秋田美術 第14号		秋田県立美術館	S 53
H 7	56-16	秋田美術 第16号		秋田県立美術館	S 55
H 7	56-17	秋田美術 第17号		秋田県立美術館	S 56
H 7	56-18	秋田美術 第18号		秋田県立美術館	S 57
H 7	56-19	秋田美術 第19号		秋田県立美術館	S 58
H 7	56-20	秋田美術 第20号		秋田県立美術館	S 59
H 7	57-1	茨城県立美術博物館要覧		茨城県立美術博物館	S 44
H 7	57-2	茨城県立美術博物館要覧	茨城県立美術博物館	同 左	S 53
H 7	58-1	秋田市美術館要覧		秋田市美術館	S 48
H 7	59-1	東京大学総合研究資料館要覧 1976~1977 創立10周年記念		東京大学総合研究資料館	51
H 7	60-1	山形県立図書館要覧 1984		山形県立図書館	S 59
H 7	61-1	秋田県立博物館要覧		秋田県立博物館	S 61
H 7	62-1	農村文化論集 年報 第1集	江田 忠・徳永幾久他	農村文化研究所	S 53
H 9	1	山形県立博物館 総合案内	山形県立博物館	同 左	H 1
H 9	2	観覧の手びき		山形県立博物館	S 55

項目	番 号	書 名	著・編者	発 行 所	発行年
H 9	3	文化空間研究—全国の博物館園における施設と運営の概要についての調査—	瀬丹青総合研究所文化空間研究部	同 左	S 61
H 9	4	やまがたの博物館		山形県博物館連絡協議会	S 62
H 9	5	新版全国美術館ガイド	全国美術館会議	美術出版社	S 54
H 9	6	長野市立博物館茶臼山自然史館展示案内	長野市立博物館		S 60
H 9	7	秋田県立博物館総合案内	秋田県立博物館	同 左	S 62
H 9	8	日本の歴史と文化 国立歴史民俗博物館展示案内	国立歴史民俗博物館	同 左	S 60
H 9	9	観覧の手びき 山形県立博物館教育資料館		山形県立博物館	S 56
H 9	10	秋田のおいたち	秋田県立博物館	同 左	S 59
H 9	11-4	十日町市博物館常設展示解説書4 織物歴史	十日町市博物館		S 59
H 9	12	真珠博物館		御木本真珠島	S 61
H 9	13	讃岐民芸館	讃岐民芸館	香川県栗林公園観光事務所 香川県観光協会高松支部	S 62
H 9	14	仙台市博物館展示図録	仙台市博物館	同 左	S 61
H 9	15	埼玉県立博物館展示総合案内	埼玉県立博物館	同 左	S 62
H 9	16	博物館展示概説	長野市立博物館	同 左	S 62
H 9	17	福島県立博物館常設展示解説図録	福島県立博物館	同 左	S 61
H 9	18	石巻文化センター常設展示図録	石巻文化センター	同 左	S 63
H 9	19-1	わざの博物館展示解説		埼玉県民俗文化センター	S 59
H 9	19-3	わざの博物館展示解説		埼玉県民俗文化センター	S 61
H 9	19-4	わざの博物館展示解説		埼玉県民俗文化センター	S 62
H 9	19-6	わざの博物館展示解説		埼玉県民俗文化センター	H 1
H 9	20	大船渡市立博物館		大船渡市立博物館	
H 9	21	深川江戸資料館	トータルメディア開発研究所	江東区深川江戸資料館	
H 9	22	十日町市博物館常設展示ガイド—雲・織物・信濃川—	十日町市博物館		S 61

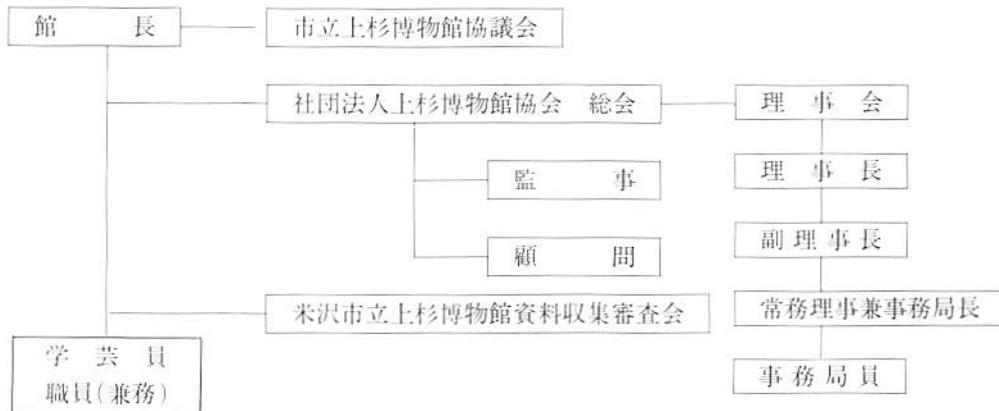
K その他

項目	番 号	書 名	著・編者	発 行 所	発行年
K 0	3	教育小六法	代表 兼子 仁	学陽書房	S 51
K 0	4	新潮 世界美術辞典		新潮社	S 60
K 1	1	世界文化史年表	芸心社編集部	芸心社	S 50
K 1	2	アカブルコの交易船ガレオン展 日墨修好通商条約締結百周年記念	駐日メキシコ合衆国大使館	同 左	S 63
K 1	3	アステカ文明展—太陽といけにえの国—	名古屋市博物館	名古屋テレビ放送	S 57
K 3	1	化石展		山形県立博物館	S 54
K 3	2	原色・きのご全科—見分け方と食べ方—	清水 大典	家の光協会	S 43
K 3	3	小医化学実習	須藤 憲三	瓜生済生館	S 7
K 3	4	医化学的微量測定法	須藤 憲三	瓜生済生館	S 6
K 3	5	化石が語る太古のロマン		山形県立博物館	S 60
K 3	6-30	科学サロン 第30号		東海大学出版会	S 59
K 4	1	インド・オリッサ州の仏教遺跡—調査報告篇—	嵯峨美術短期大学総合美術研究所	嵯峨美術短期大学	S 56
K 4	2	巴里の詩—パスキンとエコール・ド・パリ展—	滋賀県立近代美術館 福島県立美術館	読売新聞社・美術館連絡協議会	S 63
K 4	3	東洋陶磁の美	御物粋巧芸館	同 左	H 1
K 4	4	日本刀の美と世界の刀	鹽竈神社博物館	同 左	S 61
K 4	5	ミレーとバルビゾン画家たち	ミレーとバルビゾン画家たち 展覧会カタログ編集委員会 井出洋一郎監修		S 60
K 4	6	中国明・清の書		致道博物館	S 60
K 4	7-581	アトリエ 581号 特集民家の描き方	田中 文雄	アトリエ出版社	S 50
K 5	1-22	古文化財の科学 第22号		古文化財科学研究会	S 53
K 5	1-23	古文化財の科学 第23号		古文化財科学研究会	S 53
K 5	2	第12回国際文化財保存科学会議報告書	第12回国際文化財保存科学会 議組織委員会		S 63

項目	番 号	書 名	著 ・ 編 者	発 行 所	発行年
K 5	3	東洋の文化財の保存 参加者名簿・寄付者名簿	第12回国際文化財保存科学会 議組織委員会		S 63
K 5	4	Conservation of for Earstern Art	第12回国際文化財保存科学会 議組織委員会		S 63
K 9	1	欧米取引所	江口駒之助	藤井 義在	M35
K 9	2	文化庁月報 111号	文化庁	ぎょうせい	S 52
K 9	3	宇宙科学博覧会・国際児童協賛宇宙科学博覧会公式記録	宇宙博公式記録編集委員会	宇宙科学博覧会協会	S 55
K 9	4	WORLD PRESS PHOTO		AGON	S 63
K 9	5	21世紀への展望 国際通信未来像	国際電信電話㈱	同 左	S 53
K 9	6-1	環境情報科学 15巻1号 特集環境子測手法	山県 登	(社)環境情報科学センター	S 61
K 9	7	ウイスキー博物館		講談社	S 54
K 9	8	美をもとめてNo.1～No.500放送記録	㈱TBS映画社制作局制作一部	同 左	S 58
K 9	9-2	偉人伝記シリーズ この人に学ぼう 2		国文社	S 42
K 9	10	時と太陽の物語ー日時計から原子時計までー	長野市立博物館	同 左	S 63
K 9	11	刀剣解体新書	齊藤恒治・齊藤敏子		

組織・名簿

組織図



市立上杉博物館協議会委員 (任期S63. 7. 1～H2. 6. 30)

小林和夫	米沢市小学校校長会長
中村忠	米沢市中学校校長会長
星篤志	米沢市高等学校校長会長
黒田剛昭	米沢市議会文教厚生委員長
石栗正人	米沢市文化財保護委員会委員長
平亨	米沢市社会教育委員
栗林一雪	社団法人上杉博物館協会
山田武雄	学識経験者
大峽孟	学識経験者
菊池伸之	学識経験者
鈴木仁	学識経験者
山中三平	学識経験者
太田清柳	学識経験者
山村精	学識経験者
鳥海隼夫	学識経験者

63年度第1回協議会

開催日 10月27日

場所 市役所教育委員会室

- 内容 (1) 市立上杉博物館の在り方について
～博物館法を基本に～
～中期的展望にたった構想～
(2) その他

第2回協議会

開催日 3月23日

場所 置賜総合文化センター第1会議室

- 内容 (1) 博物館新藏品について
(2) 平成元年度事業予定
(3) 視察研修
原始布・古代織参考館
商業資料館

社団法人上杉博物館協会

(本館では、社団法人上杉博物館協会に管理運営を委託している。)

会員数 505名

理事 24名

監事 3名 顧問 3名

理事長	内山才吉・栗林一雪	荒井信雄	種村一郎
副理事長	高森務	井形朝良	大島一太郎
〃	栗林一雪	後藤宮雄	今泉亨吉
常務理事	長尾和彦		
事務局長	長尾和彦		
事務局員	村田元生		
〃	菊地米子		

米沢市立上杉博物館

館長(兼務)	桜井三男	米沢市教育委員会社会教育課長
職員(兼務)	二宮幸雄	米沢市教育委員会社会教育課長補佐
〃	梅津幸保	米沢市教育委員会社会教育課文化係長
〃	金子正廣	米沢市教育委員会社会教育課文化係主査
〃	山田隆	米沢市教育委員会社会教育課文化係主事
〃	山口恵美子	米沢市教育委員会社会教育課文化係主事
〃	秋葉茂	米沢市教育委員会社会教育課指導管理係派遣社会教育主事(県職)
学芸員	角屋由美子	米沢市教育委員会社会教育課文化係嘱託
〃	河野佳文	同 上

昭和63年度

米沢市立上杉博物館年報Vol. 1

編集・発行 米沢市立上杉博物館
〒992 山形県米沢市丸の内一丁目4-13
☎ (0238) 23-7302

平成2年3月31日発行

印刷 株式会社川島印刷
